

# 第4次坂井市福祉保健総合計画 アンケート調査結果報告会

# I 調査概要

# 調査概要

## <調査目的>

第4次坂井市福祉保健総合計画策定(令和9年～14年)に向け、市民のニーズや現状を把握し、次期計画に反映させる。

<調査方法> 郵送配布・郵送/Webによる回収

<調査期間> 令和7年9月24日 ~ 10月17日

## <調査実施概要>

	健康増進	高齢	障害	合計
調査対象	20歳以上の市民	65歳以上の市民	18歳以上の障害者福祉手帳所持者	-
対象者数	770	770	770	2310
回収数	322	503	403	1228
回収率	41.8%	65.3%	52.3%	-
(参考)前回調査回収率	46.1%	58.7%	49.4%	-



地域福祉アンケート  
= 3調査の共通設問群の総称

※前回調査においても  
3調査を令和2年3月  
に実施した。

## Ⅱ 地域福祉計画アンケート結果

# GHQ12 (精神的健康度) ※参考結果

- GHQ12精神的不健康について全体より「精神的不健康 (GHQ4点以上)」の割合が高かった年代は「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」であった。

## ■ GHQ12(精神的健康度)の集計定義

<本来>

ここ2、3週間の自分の状況を、「1. できた(たびたびあった)、2. いつもと変わらなかった(あった)、3. できなかった(あまりなかった)、4. まったくできなかった(まったくなかった)、のいずれか1つを選んで○を付けてもらう。測定に際して、1. と2. に○をしたものには0点、3. と4. に○をしたものには1点を与え(逆転項目では得点を反転させる)、合計得点を算出する。12点満点で、精神的に不健康であるほど高得点になる。

<今回調査>

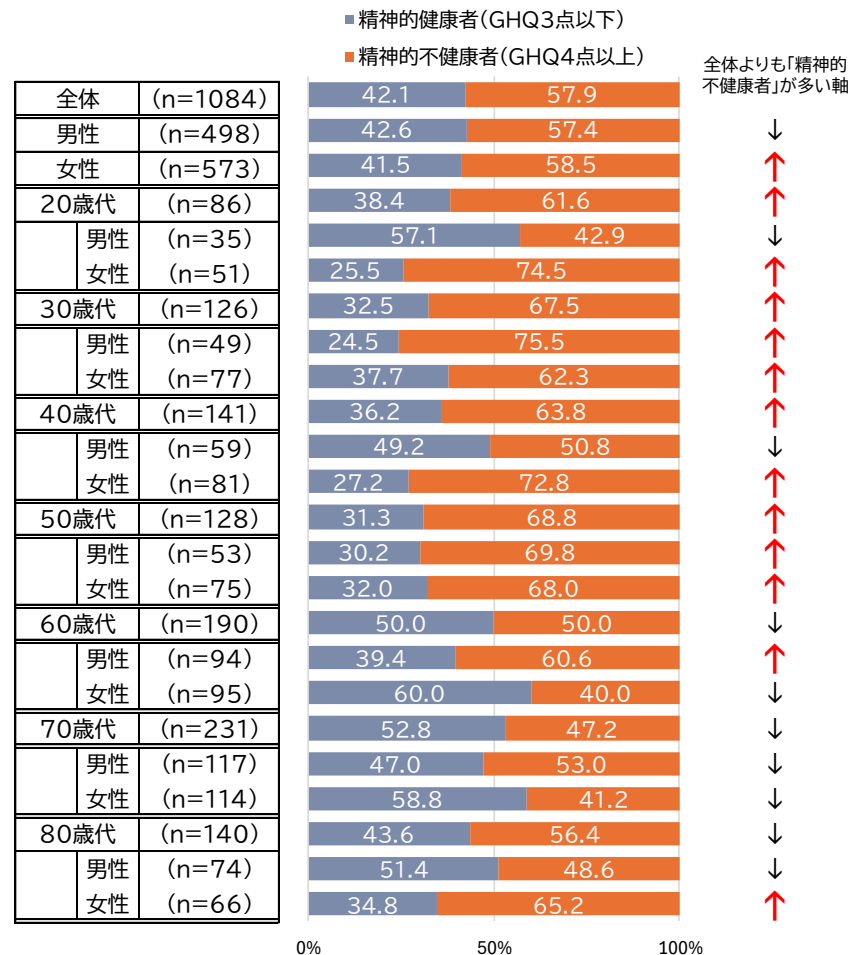
全ての質問項目において選択肢が「1. たびたびあった、2. あった、3. あまりなかった、4. まったくなかった」に統一されており、例えば、「1,何かをするときいつもより集中してできましたか」が「1. できた、2. いつもと変わらなかった、3. できなかった、4. まったくできなかった」とすべきであった等、定義通りの集計ができない。

⇒そのため、集計結果はあくまで参考結果となる。

GHQ12の質問項目	逆転項目
1 何かをするときいつもより集中してできましたか	
2 心配事があって、よく眠れないようなことはありましたか	○
3 いつもより自分のしていることに生きがいを感じることはありましたか	
4 いつもより容易にものごとを決めることはできましたか	
5 いつもよりストレスを感じたことはありましたか	○
6 問題が解決できなくて困ったことはありましたか	○
7 いつもより日常生活を楽しく送ることができましたか	
8 問題があったときにいつもより積極的に解決しようとすることができましたか	
9 いつもより気が重くて、憂うつになることはありましたか	○
10 自信を失ったことはありますか	○
11 自分は役に立たない人間だと考えたことはありましたか	○
12 一般的にみて、しあわせだと感じたことはありましたか	

## ■「GHQ12(精神的健康度)」の集計結果

(精神的健康者(GHQ3点以下)/精神的不健康(GHQ4点以上)別)



※なお、回答していない項目が1つでもある回答者は集計から除外した。また、「10歳代」及び「90歳以上」は回答数が少ないため、掲載を省略した。

# 孤独感尺度(第3版)10項目版

- 孤独感尺度について全体より「高得点群(25点以上)」の割合が高かった年代は「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」であった。

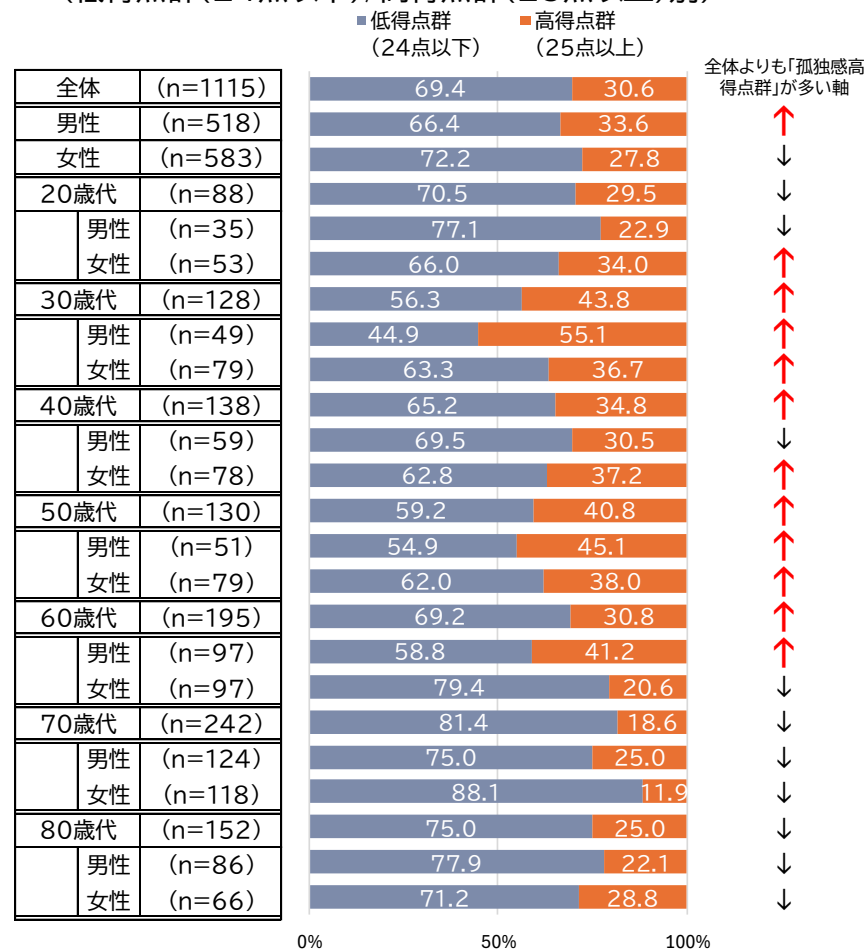
## ■「孤独感尺度(第3版)10項目版」の集計定義

「孤独感尺度(第3版)10項目版」は以下の10項目をどれくらいの頻度で感じているか、「決してない」=1・「ほとんどない」=2・「時々ある」=3・「常にある」=4(逆転項目の”2・3・7・9・10”では数字の並びを反転させる)で合計得点を算出する(最小10点・最大40点)。得点が高いほど、孤独感が強いといえる。

「孤独感尺度」の質問項目		逆転項目
1	自分には人との付き合いがないと感じる	
2	自分には周りの人たちと共通点が多いと感じる	○
3	自分には親しい人たちがいると感じる	○
4	自分は取り残されていると感じる	
5	自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じる	
6	自分は他の人たちから孤立していると感じる	
7	自分を本当に理解している人がいると感じる	○
8	周りの人たちと一体感がもてないと感じる	
9	話し相手がいると感じる	○
10	頼れる人がいると感じる	○

## ■「孤独感尺度(第3版)10項目版」の集計結果

(低得点群(24点以下)/高得点群(25点以上)別)



※なお、回答していない項目が1つでもある回答者は集計から除外した。また、「10歳代」及び「90歳以上」は回答数が少ないため、掲載を省略した。

# 困りごと発生時の相談先①

- 困りごと発生時の相談先について、全体では「家族」が84.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が37.7%であった。
- 年齢が高くなるにつれて、「親戚」の割合が高い。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
家族	84.7%	82.9%	91.3%	77.9%	81.5%
友人・知人	37.7%	55.3%	35.4%	26.6%	28.0%
親戚	22.8%	14.9%	34.2%	14.9%	21.6%
職場の同僚や上司	15.2%	32.3%	3.8%	15.9%	13.2%
医療機関	13.8%	6.8%	12.5%	20.8%	12.3%
福祉サービスの職員(介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など)	10.3%	2.2%	6.0%	22.3%	11.7%
公的な相談機関(地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど)	8.0%	2.2%	8.9%	11.4%	13.1%
近所の人	7.4%	5.3%	10.7%	5.0%	6.4%
行政(役所の窓口など)	6.5%	2.8%	8.3%	7.2%	12.7%
民生委員・児童委員、福祉委員	3.0%	0.9%	5.6%	1.5%	7.0%
社会福祉協議会	3.0%	0.0%	3.4%	5.0%	5.9%
区の役員(区長、班長など)	2.0%	2.2%	2.6%	1.2%	3.1%
ボランティア団体・NPO法人	0.3%	0.0%	0.6%	0.2%	-
誰にも相談しない	2.7%	5.3%	0.6%	3.2%	2.1%
その他	1.5%	1.2%	1.2%	2.0%	1.0%
無回答	2.5%	0.6%	2.0%	4.7%	7.8%

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問59  
高齢：問50  
障害：問27

あなたは、生活をする上で困ったとき、どなたに相談しますか [あてはまるものすべてにチェック]

# 困りごとと発生時の相談先②

- ・ 困りごとと発生時の相談先について、全体では「家族」が84.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が37.7%であった。
- ・ 年齢が高くなるにつれて、「親戚」の割合が高い。

## クロス集計

		あなたは、生活をする上で困ったとき、どなたに相談しますか [あてはまるものすべてにチェック]																
%		回答数	家族	友人・知人	親戚	職場の同僚や上司	医療機関	福祉サービスの職員(介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など)	公的な相談機関(地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど)	近所の人	行政(役所の窓口など)	民生委員・児童委員、福祉委員	社会福祉協議会	区の役員(区長、班長など)	ボランティア団体・NPO法人	誰にも相談しない	その他	無回答
全体		1228	84.7	37.7	22.8	15.2	13.8	10.3	8.0	7.4	6.5	3.0	3.0	2.0	0.3	2.7	1.5	2.5
調査種別	健康増進	322	82.9	55.3	14.9	32.3	6.8	2.2	2.2	5.3	2.8	0.9	-	2.2	-	5.3	1.2	0.6
	高齢	503	91.3	35.4	34.2	3.8	12.5	6.0	8.9	10.7	8.3	5.6	3.4	2.6	0.6	0.6	1.2	2.0
	障害	403	77.9	26.6	14.9	15.9	20.8	22.3	11.4	5.0	7.2	1.5	5.0	1.2	0.2	3.2	2.0	4.7
性別	男性	562	84.2	29.7	23.5	14.9	14.9	10.1	8.7	6.9	8.2	3.0	4.3	2.1	0.2	3.9	1.2	1.6
	女性	656	85.4	44.7	22.1	15.7	12.8	10.4	7.5	7.6	5.0	2.6	2.0	1.8	0.5	1.5	1.7	3.0
年齢別	20歳代	96	82.3	50.0	4.2	29.2	14.6	16.7	5.2	1.0	5.2	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	2.1
	30歳代	139	87.1	44.6	16.5	32.4	17.3	13.7	6.5	2.2	5.8	0.7	2.9	-	-	2.2	2.2	2.2
	40歳代	145	80.0	42.1	10.3	26.9	13.1	13.8	6.2	4.8	4.8	1.4	2.1	3.4	0.7	6.9	0.7	-
	50歳代	143	75.5	39.2	16.8	24.5	11.9	8.4	9.1	4.2	5.6	0.7	-	1.4	-	7.0	1.4	2.8
	60歳代	207	87.0	36.2	22.7	14.5	12.1	7.2	6.8	8.7	6.8	1.0	3.4	1.0	-	2.4	1.0	2.9
	70歳代	268	87.7	38.8	36.6	2.6	14.6	6.3	10.1	12.3	8.2	4.5	5.6	3.4	1.1	0.4	0.4	2.6
	80歳代	180	90.0	27.2	31.1	0.6	10.6	8.3	10.0	10.6	7.2	7.2	2.8	2.8	-	1.1	4.4	2.2
地域別	三国町	279	81.7	39.4	23.7	14.7	12.5	8.2	10.0	6.1	6.8	2.5	3.9	3.6	0.4	5.0	1.1	3.2
	丸岡町	341	86.5	34.6	22.0	14.4	15.0	13.8	7.9	7.3	7.0	2.9	2.3	1.8	0.3	1.2	0.9	2.1
	春江町	285	85.3	38.9	25.6	15.8	15.1	13.7	9.1	6.7	5.6	3.2	3.9	1.8	0.7	2.1	1.4	1.4
	坂井町	301	86.4	38.9	20.9	16.9	13.0	5.3	5.3	9.6	6.6	3.0	2.0	1.0	-	2.7	2.3	2.3

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問59  
 高齢：問50  
 障害：問27

あなたは、生活をする上で困ったとき、どなたに相談しますか [あてはまるものすべてにチェック]

# 「ここサポ」の認知度

- 「ここサポ」の認知度について、全体では「使ったことがある」は1.0%、「知らない」は76.6%であった。
- 各クロス集計軸でも、大きな違いはみられなかった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
使ったことがある	1.0%	0.0%	0.8%	2.0%
知っている	5.0%	4.7%	5.6%	4.7%
聞いたことがある	15.4%	14.0%	18.5%	12.7%
知らない	76.6%	80.7%	73.2%	77.7%
無回答	2.0%	0.6%	2.0%	3.0%

## クロス集計

	%	あなたは、「ここサポ」について知っていますか					
		回答数	使ったことがある	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
全体		1228	1.0	5.0	15.4	76.6	2.0
調査種別	健康増進	322	-	4.7	14.0	80.7	0.6
	高齢	503	0.8	5.6	18.5	73.2	2.0
	障害	403	2.0	4.7	12.7	77.7	3.0
性別	男性	562	1.1	5.2	13.9	78.3	1.6
	女性	656	0.9	5.0	16.6	75.3	2.1
年齢別	20歳代	96	1.0	2.1	16.7	79.2	1.0
	30歳代	139	0.7	5.8	11.5	79.1	2.9
	40歳代	145	1.4	2.8	9.7	85.5	0.7
	50歳代	143	2.1	7.7	14.7	74.8	0.7
	60歳代	207	1.0	5.3	18.8	73.9	1.0
	70歳代	268	0.4	7.5	14.9	74.6	2.6
	80歳代	180	0.6	3.3	17.8	75.0	3.3
地域別	三国町	279	0.4	5.0	15.8	76.7	2.2
	丸岡町	341	0.9	5.3	14.7	77.4	1.8
	春江町	285	2.8	5.3	15.1	75.1	1.8
	坂井町	301	-	5.0	16.9	76.4	1.7

健康：問60  
 高齢：問51  
 障害：問28

あなたは、「ここサポ」について知っていますか [※ここサポとは、坂井市が実施している福祉の総合相談窓口の愛称です]

# 地域の人間関係に対する考え方①

- 地域の人間関係に対する考え方について、全体では「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」が42.3%で最も高く、次いで「自分のことは自分でする」が18.3%であった。
- 年齢が高くなるにつれて、「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」の割合が高くなっている。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい	42.3%	39.4%	52.5%	32.0%	48.5%
地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい	9.0%	7.8%	10.5%	7.9%	8.1%
自分のことは自分でする	18.3%	14.3%	17.1%	23.1%	10.5%
時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい	14.1%	25.8%	8.9%	11.2%	10.5%
自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかかわりは持ちたくない	10.3%	11.5%	6.4%	14.1%	7.1%
その他	2.7%	0.9%	1.6%	5.5%	2.6%
無回答	3.3%	0.3%	3.0%	6.2%	12.7%

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問61  
高齢：問52  
障害：問29

地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください

# 地域の人間関係に対する考え方②

- 地域の人間関係に対する考え方について、全体では「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」が42.3%で最も高く、次いで「自分のことは自分でする」が18.3%であった。
- 年齢が高くなるにつれて、「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」の割合が高くなっている。

## クロス集計

%		地域での人と人のかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください							
		回答数	隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい	自分のことは自分でする	時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい	自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかわりを持ちたくない	地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい	その他	無回答
全体		1228	42.3	18.3	14.1	10.3	9.0	2.7	3.3
調査種別	健康増進	322	39.4	14.3	25.8	11.5	7.8	0.9	0.3
	高齢	503	52.5	17.1	8.9	6.4	10.5	1.6	3.0
	障害	403	32.0	23.1	11.2	14.1	7.9	5.5	6.2
性別	男性	562	41.5	19.6	13.2	10.5	10.7	2.0	2.7
	女性	656	43.1	17.2	14.9	10.2	7.5	3.4	3.7
年齢別	20歳代	96	26.0	27.1	21.9	12.5	7.3	2.1	3.1
	30歳代	139	27.3	14.4	23.7	18.0	5.0	6.5	5.0
	40歳代	145	36.6	17.2	22.8	8.3	11.0	2.8	1.4
	50歳代	143	40.6	21.0	11.9	13.3	7.7	3.5	2.1
	60歳代	207	44.0	18.4	11.6	10.1	11.6	1.9	2.4
	70歳代	268	52.6	18.7	7.8	8.6	8.2	1.5	2.6
	80歳代	180	52.8	16.7	8.9	3.9	10.0	1.7	6.1
地域別	三国町	279	45.2	17.9	14.0	8.6	7.5	2.5	4.3
	丸岡町	341	42.5	18.8	15.5	10.9	5.9	3.5	2.9
	春江町	285	41.4	17.5	14.7	10.9	11.2	2.1	2.1
	坂井町	301	40.9	18.9	12.3	10.6	12.0	2.3	3.0

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問61  
 高齢：問52  
 障害：問29

地域での人と人のかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください

# コミセン利用頻度

- コミセンの利用頻度について、全体では『利用したことがある』（「週1回以上」「月数回程度」「年数回程度」の合計）は22.7%であった。
- 各クロス集計軸でみても、大きな違いはみられなかった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
週1回以上	3.6%	2.5%	5.6%	2.0%
月数回程度	6.4%	4.7%	9.1%	4.5%
年数回程度	12.7%	12.4%	16.9%	7.7%
ほとんど利用しない	36.8%	40.1%	37.0%	34.0%
利用したことがない	31.8%	34.5%	27.0%	35.7%
コミセンを知らない	5.9%	5.0%	2.2%	11.2%
その他	0.4%	0.6%	0.0%	0.7%
無回答	2.4%	0.3%	2.2%	4.2%

健康：問62  
高齢：問53  
障害：問30

あなたは、コミュニティセンター（コミセン）をどれくらいの頻度で利用していますか [※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です]

## コミセン利用頻度②

- コミセンの利用頻度について、全体では『利用したことがある』（「週1回以上」「月数回程度」「年数回程度」の合計）は22.7%であった。
- 各クロス集計軸でみても、大きな違いはみられなかった。

### クロス集計

%	あなたは、コミュニティセンター(コミセン)をどれくらいの頻度で利用していますか									
	回答数	週1回以上	月数回程度	年数回程度	ほとんど利用しない	利用したことがない	コミセンを知らない	その他	無回答	
全体	1228	3.6	6.4	12.7	36.8	31.8	5.9	0.4	2.4	
調査種別	健康増進	322	2.5	4.7	12.4	40.1	34.5	5.0	0.6	0.3
	高齢	503	5.6	9.1	16.9	37.0	27.0	2.2	-	2.2
	障害	403	2.0	4.5	7.7	34.0	35.7	11.2	0.7	4.2
性別	男性	562	2.5	4.1	13.7	38.6	32.6	6.4	-	2.1
	女性	656	4.6	8.4	11.7	35.7	30.9	5.5	0.8	2.4
年齢別	20歳代	96	-	6.3	8.3	29.2	39.6	14.6	1.0	1.0
	30歳代	139	2.9	2.9	7.9	35.3	31.7	15.1	0.7	3.6
	40歳代	145	1.4	3.4	13.1	42.8	33.8	5.5	-	-
	50歳代	143	2.1	3.5	8.4	36.4	42.0	5.6	0.7	1.4
	60歳代	207	4.3	6.8	8.7	43.0	31.9	2.9	1.0	1.4
	70歳代	268	4.9	8.2	20.1	34.7	25.7	3.0	-	3.4
	80歳代	180	5.6	10.6	17.2	34.4	25.6	2.8	-	3.9
地域別	三国町	279	2.5	3.2	16.1	35.8	32.3	6.1	1.4	2.5
	丸岡町	341	3.8	4.7	9.4	35.2	37.2	7.3	0.3	2.1
	春江町	285	3.9	7.0	13.3	41.1	28.1	4.9	-	1.8
	坂井町	301	4.0	11.0	12.6	36.5	29.2	4.7	-	2.0

健康：問62  
 高齢：問53  
 障害：問30

あなたは、コミュニティセンター（コミセン）をどれくらいの頻度で利用していますか [※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です]

# コミセンに求める機能①

- コミセンに求める機能として、全体では「災害時の避難場所」が52.7%で最も高く、次いで「地域の人たちの集いの場」が43.1%であった。
- 年齢が高くなるにつれて、「地域の人たちの集いの場」の割合が高くなっている。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
災害時の避難場所	52.7%	58.1%	54.3%	46.4%
地域の人たちの集いの場	43.1%	36.0%	54.7%	34.2%
市民のためのイベントや行事が開催される場	34.7%	35.4%	43.3%	23.3%
気軽に立ち寄って自分の時間を過ごせる場	21.0%	22.0%	22.9%	17.9%
まちづくりの拠点	19.2%	18.6%	26.0%	11.2%
市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提供する場	18.6%	14.9%	24.5%	14.4%
安心して過ごせる居場所	15.6%	15.8%	13.7%	17.9%
子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場	15.2%	20.8%	13.3%	13.2%
生活する上で困ったときに相談することができる	13.7%	10.6%	12.1%	18.1%
市民団体同士の交流拠点	13.7%	11.5%	18.9%	8.9%
市民団体の活動拠点	12.6%	11.5%	16.7%	8.4%
特に求めるものはない	15.8%	14.3%	9.9%	24.3%
その他	1.9%	0.3%	1.4%	3.7%
無回答	4.8%	0.6%	6.2%	6.5%

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問63  
 高齢：問54  
 障害：問31

コミュニティセンター（コミセン）に求める機能は何ですか【あてはまるものすべてにチェック】

# コミセンに求める機能②

- コミセンに求める機能として、全体では「災害時の避難場所」が52.7%で最も高く、次いで「地域の人たちの集いの場」が43.1%であった。
- 年齢が高くなるにつれて、「地域の人たちの集いの場」の割合が高くなっている。

## クロス集計

		コミュニティセンター(コミセン)に求める機能は何ですか														
%	回答数	災害時の避難場所	地域の人たちの集いの場	市民のためのイベントや行事が開催される場	気軽に立ち寄り自分の時間を過ごせる場	まちづくりの拠点	市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提供する場	安心して過ごせる居場所	子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場	生活する上で困ったときに相談することができる	市民団体同士の交流拠点	市民団体の活動拠点	特に求めるものはない	その他	無回答	
全体	1228	52.7	43.1	34.7	21.0	19.2	18.6	15.6	15.2	13.7	13.7	12.6	15.8	1.9	4.8	
調査種別	健康増進	322	58.1	36.0	35.4	22.0	18.6	14.3	15.8	20.8	10.6	11.5	11.5	0.6	0.3	
	高齢	503	54.3	54.7	43.3	22.9	26.0	9.9	13.7	13.3	12.1	18.9	16.7	6.2	1.4	
	障害	403	46.4	34.2	23.3	17.9	11.2	14.4	24.3	17.9	13.2	18.1	8.9	8.4	6.5	3.7
性別	男性	562	54.4	41.1	33.1	18.7	19.4	18.0	13.5	11.4	12.6	14.1	12.1	16.7	2.1	4.3
	女性	656	51.1	44.7	35.8	23.3	19.1	19.1	17.2	18.3	14.5	13.3	13.0	15.1	1.5	5.2
年齢別	20歳代	96	52.1	20.8	22.9	24.0	9.4	13.5	21.9	18.8	14.6	8.3	4.2	22.9	-	3.1
	30歳代	139	49.6	36.7	28.1	23.0	14.4	13.7	22.3	27.3	22.3	12.2	14.4	18.7	2.9	4.3
	40歳代	145	56.6	37.2	31.7	25.5	17.2	13.1	21.4	14.5	17.9	9.0	7.6	16.6	1.4	0.7
	50歳代	143	51.0	37.8	30.1	13.3	18.2	16.8	12.6	15.4	8.4	11.2	11.9	20.3	2.1	2.1
	60歳代	207	54.6	44.0	38.2	19.8	19.3	15.9	9.7	15.0	14.5	15.0	11.6	16.4	1.9	3.9
	70歳代	268	53.4	53.7	40.3	22.8	26.5	25.0	13.8	12.3	11.6	16.4	16.8	13.8	0.7	7.1
	80歳代	180	48.9	52.2	41.7	22.2	22.2	22.8	13.9	8.3	7.2	18.3	15.6	9.4	2.8	8.9
地域別	三国町	279	48.0	41.2	34.4	20.4	18.6	17.9	14.0	16.1	14.7	12.2	10.4	16.5	1.4	4.7
	丸岡町	341	51.6	39.0	33.4	19.6	19.4	17.3	15.5	15.0	15.2	15.5	13.5	19.1	3.2	3.5
	春江町	285	56.1	46.3	34.0	21.8	22.5	19.3	16.5	12.6	13.7	11.6	12.6	15.1	1.1	5.6
	坂井町	301	55.5	47.2	37.2	23.3	17.3	19.9	17.3	17.6	11.3	15.6	14.6	12.3	1.0	4.3

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問63  
 高齢：問54  
 障害：問31

コミュニティセンター（コミセン）に求める機能は何ですか【あてはまるものすべてにチェック】

# 地域活動への参加状況①

- 地域活動への参加状況について、全体では「参加している」は20.4%であり、「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が40.4%であった。
- 年齢別にみると、『40歳代』は他の年齢に比べ「参加している」の割合が高かった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
参加している	20.4%	29.2%	23.1%	10.2%	24.2%
以前に参加したことはあるが、現在は参加していない	22.3%	19.9%	30.6%	13.9%	27.3%
まったく参加したことはないが、今後は参加したい	10.8%	9.3%	11.7%	10.9%	10.4%
まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない	40.4%	38.8%	29.8%	54.8%	23.0%
その他	2.5%	1.6%	1.2%	5.0%	3.5%
無回答	3.5%	1.2%	3.6%	5.2%	11.6%

健康：問65  
高齢：問56  
障害：問33

あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか

# 地域活動への参加状況②

- 地域活動への参加状況について、全体では「参加している」は20.4%であり、「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が40.4%であった。
- 年齢別にみると、『40歳代』は他の年齢に比べ「参加している」の割合が高かった。

## クロス集計

%		あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか						
		回答数	参加している	以前に参加したことはあるが、現在は参加していない	まったく参加したことはなく、今後は参加したい	まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない	その他	無回答
全体		1228	20.4	22.3	10.8	40.4	2.5	3.5
調査種別	健康増進	322	29.2	19.9	9.3	38.8	1.6	1.2
	高齢	503	23.1	30.6	11.7	29.8	1.2	3.6
	障害	403	10.2	13.9	10.9	54.8	5.0	5.2
性別	男性	562	20.6	22.4	10.3	43.2	1.4	2.0
	女性	656	20.3	22.0	11.4	38.1	3.5	4.7
年齢別	20歳代	96	3.1	12.5	15.6	61.5	2.1	5.2
	30歳代	139	16.5	2.9	10.1	66.2	2.2	2.2
	40歳代	145	33.1	17.9	11.7	33.1	2.8	1.4
	50歳代	143	21.0	23.1	5.6	42.0	5.6	2.8
	60歳代	207	20.8	27.1	11.6	36.7	2.4	1.4
	70歳代	268	25.0	23.5	12.3	32.1	2.6	4.5
	80歳代	180	16.1	36.7	10.0	29.4	1.1	6.7
地域別	三国町	279	22.6	18.3	11.5	42.3	2.5	2.9
	丸岡町	341	16.1	24.6	12.6	40.5	2.1	4.1
	春江町	285	22.1	20.7	10.9	40.0	3.5	2.8
	坂井町	301	21.9	25.6	9.0	37.9	2.3	3.3

健康：問65  
 高齢：問56  
 障害：問33

あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか

# 避難場所への単独避難可否①

- 避難場所への単独避難可否について、全体では「できる」が69.8%であり、「できない」が10.3%であった。
- 年齢別にみると、『80歳代』は他の年齢に比べ「できない」の割合が高かった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
できる	69.8%	88.8%	76.5%	46.2%
できない	10.3%	3.4%	9.9%	16.1%
介助者がいればできる	9.0%	0.3%	3.4%	23.1%
わからない	8.1%	6.2%	7.2%	10.7%
無回答	2.9%	1.2%	3.0%	4.0%

健康：問69  
高齢：問60  
障害：問37

あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか

## 避難場所への単独避難可否②

- 避難場所への単独避難可否について、全体では「できる」が69.8%であり、「できない」が10.3%であった。
- 年齢別にみると、『80歳代』は他の年齢に比べ「できない」の割合が高かった。

### クロス集計

%		あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか					
		回答数	できる	できない	介助者が いればで きる	わから ない	無回答
全体		1228	69.8	10.3	9.0	8.1	2.9
調査種別	健康増進	322	88.8	3.4	0.3	6.2	1.2
	高齢	503	76.5	9.9	3.4	7.2	3.0
	障害	403	46.2	16.1	23.1	10.7	4.0
性別	男性	562	72.4	10.7	8.9	5.2	2.8
	女性	656	67.5	10.1	9.1	10.5	2.7
年齢別	20歳代	96	59.4	13.5	14.6	8.3	4.2
	30歳代	139	65.5	8.6	12.9	10.8	2.2
	40歳代	145	71.0	11.7	8.3	6.9	2.1
	50歳代	143	72.0	9.1	6.3	9.1	3.5
	60歳代	207	82.6	3.4	5.8	6.3	1.9
	70歳代	268	80.2	4.1	7.1	6.7	1.9
	80歳代	180	53.3	20.0	11.1	10.6	5.0
地域別	三国町	279	70.3	8.6	9.3	9.7	2.2
	丸岡町	341	65.1	12.0	10.0	10.0	2.9
	春江町	285	74.7	10.5	6.7	6.7	1.4
	坂井町	301	69.8	9.6	10.6	6.0	4.0

健康：問69  
 高齢：問60  
 障害：問37

あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか

# 災害発生時の避難に関する不安①

- 災害発生時の避難に関する不安について、全体では「避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと」が26.5%で最も高く、次いで「避難に関する情報を得る手段がわからないこと」が18.9%であった。
- 各クロス集計軸でも、大きな違いはみられなかった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと	26.5%	28.9%	17.1%	36.2%
避難に関する情報を得る手段がわからないこと	18.9%	17.4%	16.5%	23.1%
避難場所で、ほかの人からの支援が必要なこと	14.6%	7.5%	9.5%	26.6%
避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと	8.9%	2.8%	7.8%	15.1%
避難場所で、介護が必要なこと	8.4%	2.8%	6.0%	15.9%
特に不安はない	39.2%	43.8%	48.9%	23.3%
その他	6.9%	9.9%	4.6%	7.4%
無回答	6.0%	2.5%	8.2%	6.2%

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問70  
高齢：問61  
障害：問38

災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか [あてはまるものすべてにチェック]

# 災害発生時の避難に関する不安②

- 災害発生時の避難に関する不安について、全体では「避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと」が26.5%で最も高く、次いで「避難に関する情報を得る手段がわからないこと」が18.9%であった。
- 各クロス集計軸でも、大きな違いはみられなかった。

## クロス集計

%	災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか									
	回答数	避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと	避難に関する情報を得る手段がわからないこと	避難場所で、ほかの人からの支援が必要なこと	避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと	避難場所で、介護が必要なこと	特に不安はない	その他	無回答	
全体	1228	26.5	18.9	14.6	8.9	8.4	39.2	6.9	6.0	
調査種別	健康増進	322	28.9	17.4	7.5	2.8	2.8	43.8	9.9	2.5
	高齢	503	17.1	16.5	9.5	7.8	6.0	48.9	4.6	8.2
	障害	403	36.2	23.1	26.6	15.1	15.9	23.3	7.4	6.2
性別	男性	562	23.8	18.0	14.8	8.4	9.3	44.8	5.0	5.7
	女性	656	29.0	19.8	14.6	9.3	7.8	34.1	8.7	6.1
年齢別	20歳代	96	36.5	25.0	25.0	13.5	12.5	32.3	7.3	3.1
	30歳代	139	37.4	23.7	19.4	10.1	7.2	28.1	10.8	5.0
	40歳代	145	38.6	15.9	18.6	11.7	9.0	33.1	6.9	2.1
	50歳代	143	33.6	23.1	13.3	7.7	4.2	34.3	9.8	3.5
	60歳代	207	23.2	15.0	6.3	5.3	3.9	48.3	7.2	3.9
	70歳代	268	17.2	15.3	8.2	4.9	7.1	53.4	5.6	7.5
	80歳代	180	16.7	20.0	21.1	11.7	15.6	31.7	3.3	13.3
地域別	三国町	279	25.4	18.6	13.6	10.0	8.2	41.6	7.5	5.0
	丸岡町	341	27.9	18.8	17.0	9.4	7.6	37.0	5.6	5.3
	春江町	285	29.1	17.5	14.4	8.4	8.8	38.9	8.4	6.3
	坂井町	301	24.6	21.3	14.0	8.0	9.3	39.2	6.3	6.6

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問70  
 高齢：問61  
 障害：問38

災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか [あてはまるものすべてにチェック]

# 誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために必要な要素①

- 誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために必要な要素について、全体では「何でも相談できる相談窓口の整備」が53.0%であり、「サービス利用の手続きの簡素化」が49.5%であった。
- 各クロス集計軸でも、大きな違いはみられなかった。

## 単純集計

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
何でも相談できる相談窓口の整備	53.0%	39.1%	63.0%	51.6%	48.1%
サービス利用の手続きの簡素化	49.5%	53.4%	51.1%	44.4%	41.4%
在宅での生活や介助がしやすいような、保健・医療・福祉のサービスの充実	33.3%	26.1%	44.3%	25.3%	36.9%
公共交通機関の整備	31.4%	35.4%	34.4%	24.6%	32.6%
市役所からの福祉に関するお知らせの充実	29.1%	15.8%	33.8%	33.7%	24.8%
高齢者・障がい者に配慮した生活の場の確保	26.3%	19.3%	26.4%	31.8%	25.3%
災害のときの避難誘導体制の整備	24.6%	19.9%	29.8%	21.8%	22.2%
地域住民の支え合い	23.7%	23.9%	27.8%	18.4%	28.2%
要介護者・障がい者など当事者本人および家族の会への支援	23.5%	18.3%	23.3%	27.8%	18.2%
参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実	20.8%	22.0%	23.9%	16.1%	18.8%
リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備	20.8%	18.6%	22.9%	20.1%	19.1%
保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	20.3%	16.1%	24.5%	18.4%	19.0%
年代にかかわらず住民同士がふれあう機会や場の充実	20.0%	14.0%	27.2%	15.6%	21.2%
利用しやすい道路・建物などの整備	19.3%	27.3%	16.3%	16.6%	19.4%
差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実	16.4%	14.3%	15.7%	19.1%	15.9%
ボランティア人材の育成	15.1%	14.6%	18.5%	11.4%	13.6%
保育・教育環境の充実	15.0%	23.6%	13.3%	10.2%	15.5%
本人や家族の積極性	14.9%	13.7%	16.7%	13.6%	18.9%
わからない	8.6%	9.0%	6.4%	11.2%	4.1%
その他	1.1%	1.6%	0.6%	1.5%	1.8%
無回答	4.0%	1.6%	3.8%	6.2%	9.0%

※選択肢の並び順  
は全体の降順

健康：問78  
高齢：問68  
障害：問45

誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか [あてはまるものすべてにチェック]

# 誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために必要な要素②

- 誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために必要な要素について、全体では「何でも相談できる相談窓口の整備」が53.0%であり、「サービス利用の手続きの簡素化」が49.5%であった。
- 各クロス集計軸でみても、大きな違いはみられなかった。

## クロス集計

%	誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか																						
	回答数	何でも相談できる相談窓口の整備	サービス利用の手続きの簡素化	在宅での生活や介護がしやすいような、保健・医療・福祉のサービスの充実	公共交通機関の整備	市役所からの福祉に関するお知らせの充実	高齢者・障がい者に配慮した生活の場の確保	災害のときの避難誘導体制の整備	地域住民の支え合い	要介護者・障がい者など当事者本人および家族の会への支援	参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実	リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備	保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	年代にかかわらず住民同士がふれあう機会や場の充実	利用しやすい道路・建物などの整備	差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実	ボランティア人材の育成	保育・教育環境の充実	本人や家族の積極性	わからない	その他	無回答	
全体	1228	53.0	49.5	33.3	31.4	29.1	26.3	24.6	23.7	23.5	20.8	20.8	20.3	20.0	19.3	16.4	15.1	15.0	14.9	8.6	1.1	4.0	
調査種別	健康増進	322	39.1	53.4	26.1	35.4	15.8	19.3	23.9	18.3	22.0	18.6	16.1	14.0	27.3	14.3	14.6	23.6	13.7	9.0	1.6	1.6	
	高齢	503	63.0	51.1	44.3	34.4	33.8	26.4	29.8	27.8	23.3	23.9	22.9	24.5	27.2	16.3	15.7	18.5	13.3	16.7	6.4	0.6	3.8
	障害	403	51.6	44.4	25.3	24.6	33.7	31.8	21.8	18.4	27.8	16.1	20.1	18.4	15.6	16.6	19.1	11.4	10.2	13.6	11.2	1.5	6.2
性別	男性	562	52.5	45.7	33.1	29.9	28.6	24.4	23.3	24.0	22.4	20.6	18.5	20.3	19.9	18.3	14.9	15.8	13.2	14.2	8.5	1.1	4.3
	女性	656	53.2	52.3	33.7	32.8	29.3	28.2	25.8	23.3	24.5	21.2	22.7	20.3	19.7	20.3	17.8	14.5	16.5	15.4	8.7	1.2	3.7
年齢別	20歳代	96	46.9	52.1	26.0	38.5	27.1	25.0	20.8	17.7	21.9	20.8	13.5	15.6	11.5	25.0	24.0	7.3	15.6	10.4	9.4	-	4.2
	30歳代	139	54.7	50.4	26.6	30.9	28.1	31.7	25.2	24.5	23.0	18.0	21.6	18.0	18.0	28.1	24.5	12.9	25.9	23.7	10.1	2.2	2.2
	40歳代	145	40.0	51.7	24.8	24.8	22.8	21.4	17.9	19.3	25.5	19.3	15.9	16.6	15.2	23.4	18.6	11.0	17.2	14.5	8.3	0.7	2.1
	50歳代	143	48.3	50.3	24.5	33.6	20.3	24.5	17.5	16.1	22.4	23.8	23.1	16.8	14.0	17.5	14.0	16.1	13.3	8.4	6.3	2.1	3.5
	60歳代	207	52.7	50.7	35.3	31.4	27.1	27.5	26.1	28.0	22.7	20.8	22.7	22.7	13.5	18.4	9.7	16.9	15.5	12.6	8.7	1.4	4.8
	70歳代	268	60.8	51.9	42.2	34.0	32.5	28.0	26.9	28.7	24.3	20.9	24.3	23.9	25.4	16.8	16.8	16.0	12.7	15.3	7.1	0.7	2.2
地域別	80歳代	180	57.2	42.8	43.9	31.1	40.6	26.1	33.9	26.1	25.6	25.6	20.0	25.0	35.0	14.4	16.7	21.7	12.2	19.4	9.4	1.1	7.8
	三国町	279	53.4	48.7	37.3	33.0	28.7	27.2	26.2	26.2	24.4	19.4	20.1	17.6	20.4	18.6	17.2	19.4	15.4	13.3	7.5	1.4	3.6
	丸岡町	341	49.9	47.5	29.9	29.6	27.3	24.9	21.4	22.3	21.4	19.4	19.4	18.2	18.5	20.8	15.0	12.0	15.0	13.8	10.9	1.8	3.8
	春江町	285	56.8	52.6	33.3	30.9	32.6	27.7	24.9	24.2	23.5	27.0	23.5	23.5	21.4	19.3	18.2	14.7	14.7	13.2	7.4	1.1	2.5
	坂井町	301	53.2	50.5	34.6	33.6	28.6	27.2	26.9	22.6	25.2	19.3	20.6	22.9	20.3	18.9	16.3	15.6	15.9	15.9	7.3	0.3	5.3

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：問78  
 高齢：問68  
 障害：問45

誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか [あてはまるものすべてにチェック]

# 市の健康・福祉施策について

- 市の健康・福祉施策について、今回調査全体では「行政手続きの進め方や相談窓口・職員対応など市の運営の仕方について」が41件と最も多く、次いで「生活の経済状況や就労・健康医療への支援を通じて暮らしを支える施策について」が36件であった。

意見	健康	高齢	障害	今回調査 合計
行政手続きの進め方や相談窓口・職員対応など市の運営の仕方について	11	19	11	41
生活の経済状況や就労・健康医療への支援を通じて暮らしを支える施策について	13	13	10	36
障害のある人とその家族への支援やサービスについて	6	0	29	35
高齢者の暮らし・介護・在宅生活を支える施策について	6	18	4	28
地域のつながりづくりや居場所・ボランティア環境を整える施策について	9	11	3	23
福祉に関する情報提供の方法やアンケート・ICT活用の仕方について	4	6	6	16
公共交通や移動支援の仕組みによって外出しやすくする施策について	3	4	6	13
子ども・子育て家庭・若者への支援のあり方について	5	1	2	8
災害時の対応や防犯対策など安全を守る取り組みについて	2	2	1	5
アンケートに関する感想（意見を除く）	5	15	11	31
特に無し/わからない	3	8	6	17
その他	3	6	6	15
(回答数)	41	68	61	170

※1つの意見が複数のカテゴリーに該当することがあり、各カテゴリーの意見の合計と自由意見の件数が一致しない場合がある。

※選択肢の並び順は全体の降順

健康：設問番号なし  
 高齢：設問番号なし  
 障害：設問番号なし

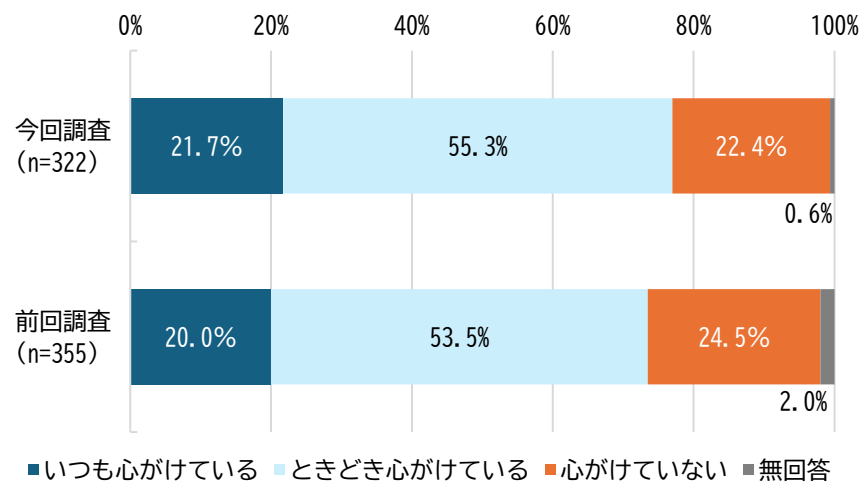
市の健康・福祉施策について、ご意見・ご提案等、自由にお書きください。

## Ⅲ 健康増進アンケート結果

# 日常生活の中で意識的に体を動かすこと

- 日常生活の中で意識的に体を動かすことについて、全体では「ときどき心がけている」が55.3%で最も高かった。次いで「心がけていない」が22.4%であった。
- 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。
- 年齢別では、「30歳代」は他の年代よりも「いつも心がけている」の割合が低かった。

単純集計



クロス集計

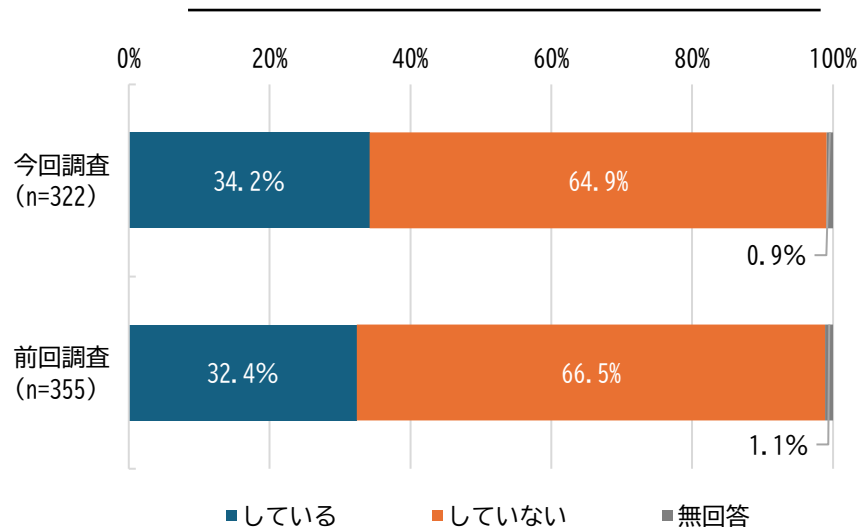
%		【問29】あなたは日常生活のなかで意識的に体を動かすことを心がけていますか				
		回答数	いつも心がけている	ときどき心がけている	心がけていない	無回答
性別	男性	120	22.5	54.2	22.5	0.8
	女性	200	21.0	56.5	22.5	-
年齢別	20歳代	36	30.6	52.8	16.7	-
	30歳代	62	6.5	61.3	32.3	-
	40歳代	83	20.5	60.2	19.3	-
	50歳代	85	21.2	56.5	22.4	-
	60歳代	53	34.0	43.4	20.8	1.9
地区別	三国町	76	22.4	57.9	19.7	-
	丸岡町	75	25.3	48.0	26.7	-
	春江町	82	20.7	52.4	25.6	1.2
	坂井町	85	20.0	63.5	16.5	-

【問29】あなたは日常生活のなかで意識的に体を動かすことを心がけていますか。

# 現在運動をしているか

- 現在運動をしているかについて、全体では「している」が34.2%、「していない」が64.9%であった。
- 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。
- 年齢別では、「30歳代」は他の年代よりも「していない」の割合が高かった。

単純集計



クロス集計

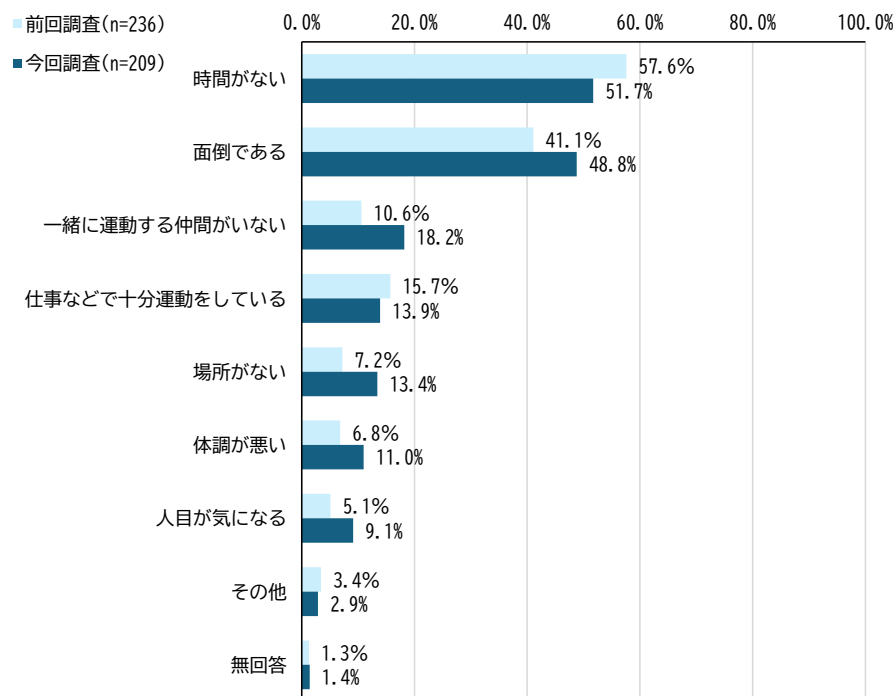
		【問31】現在、運動をしていますか			
		回答数	している	していない	無回答
性別	男性	120	36.7	61.7	1.7
	女性	200	32.5	67.5	-
年齢別	20歳代	36	44.4	52.8	2.8
	30歳代	62	9.7	90.3	-
	40歳代	83	34.9	65.1	-
	50歳代	85	41.2	57.6	1.2
	60歳代	53	41.5	58.5	-
地区別	三国町	76	28.9	71.1	-
	丸岡町	75	41.3	58.7	-
	春江町	82	37.8	61.0	1.2
	坂井町	85	30.6	68.2	1.2

【問31】現在、運動をしていますか。（どちらかに○）

# 運動をしていない理由

- 運動をしていない理由について、全体では「時間がない」が51.7%で最も高く、次いで「面倒である」が48.8%であった。
- 前回調査よりも「時間がない」の割合が減少し、「面倒である」の割合が増加した。
- 年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「時間がない」の割合が減少した。

## 単純集計



## クロス集計

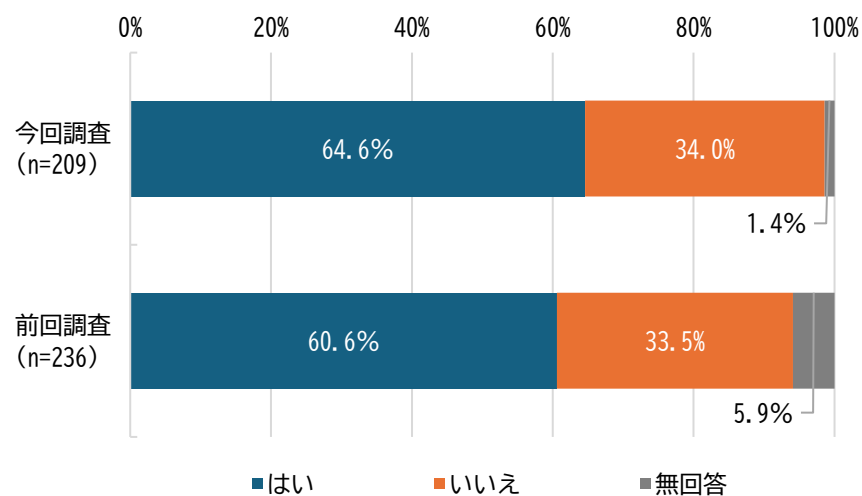
%		【問31-2】 運動をしていない理由は何ですか									
		回答数	時間がない	面倒である	一緒に運動する仲間がない	仕事などで十分運動をしている	場所がない	体調が悪い	人目が気になる	その他	無回答
性別	男性	74	41.9	59.5	12.2	18.9	6.8	10.8	4.1	1.4	-
	女性	135	57.0	43.0	21.5	11.1	17.0	11.1	11.9	3.7	2.2
年齢別	20歳代	19	73.7	63.2	42.1	5.3	21.1	5.3	15.8	-	5.3
	30歳代	56	60.7	44.6	12.5	10.7	10.7	16.1	8.9	-	1.8
	40歳代	54	57.4	48.1	16.7	11.1	22.2	9.3	9.3	-	-
	50歳代	49	42.9	53.1	14.3	18.4	10.2	8.2	10.2	10.2	-
地区別	60歳代	31	25.8	41.9	22.6	22.6	3.2	12.9	3.2	3.2	3.2
	三国町	54	57.4	46.3	20.4	7.4	16.7	5.6	3.7	3.7	-
	丸岡町	44	45.5	38.6	18.2	13.6	13.6	15.9	13.6	2.3	4.5
	春江町	50	48.0	48.0	12.0	20.0	12.0	10.0	4.0	2.0	-
	坂井町	58	58.4	58.6	22.4	15.5	10.3	13.8	15.5	3.4	1.7

【問31-2】 運動をしていない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

# 今後、健康のために運動をはじめようと思うか

- 今後、健康のために運動をはじめようと思うかについて、全体では「はい」が64.6%、「いいえ」が34.0%であった。
- 前回調査よりも「はい」の割合が増加した。
- 地区別では、「坂井町」は他の地区よりも「はい」の割合が高かった。

単純集計



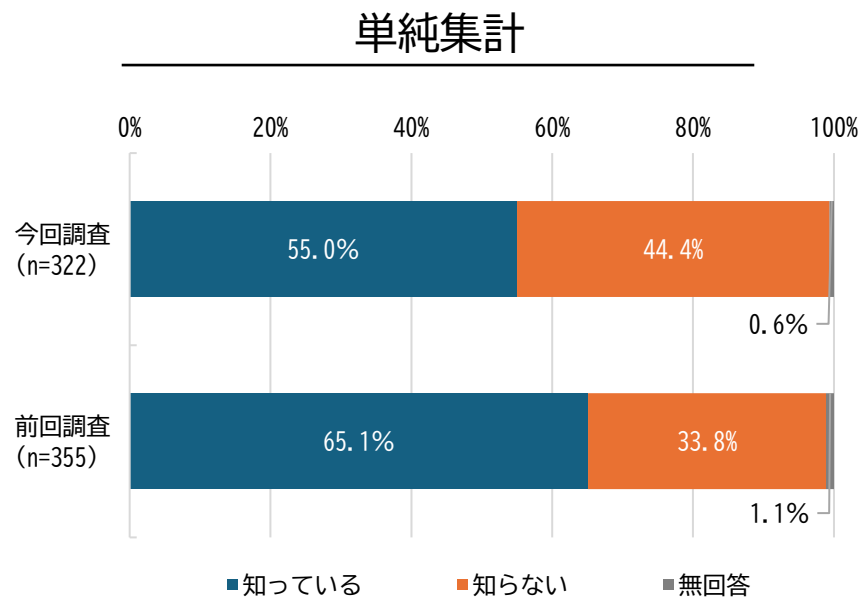
クロス集計

		【問31-3】 今後、健康のために運動をはじめようと思いますか			
		回答数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	74	50.0	48.6	1.4
	女性	135	72.6	25.9	1.5
年齢別	20歳代	19	73.7	21.1	5.3
	30歳代	56	71.4	28.6	-
	40歳代	54	68.5	31.5	-
	50歳代	49	59.2	38.8	2.0
	60歳代	31	48.4	48.4	3.2
地区別	三国町	54	63.0	31.5	5.6
	丸岡町	44	63.6	36.4	-
	春江町	50	58.0	42.0	-
	坂井町	58	72.4	27.6	-

【問31-3】 今後、健康のために運動をはじめようと思いますか。（どちらかに○）

# 適切な食事内容や量の認知

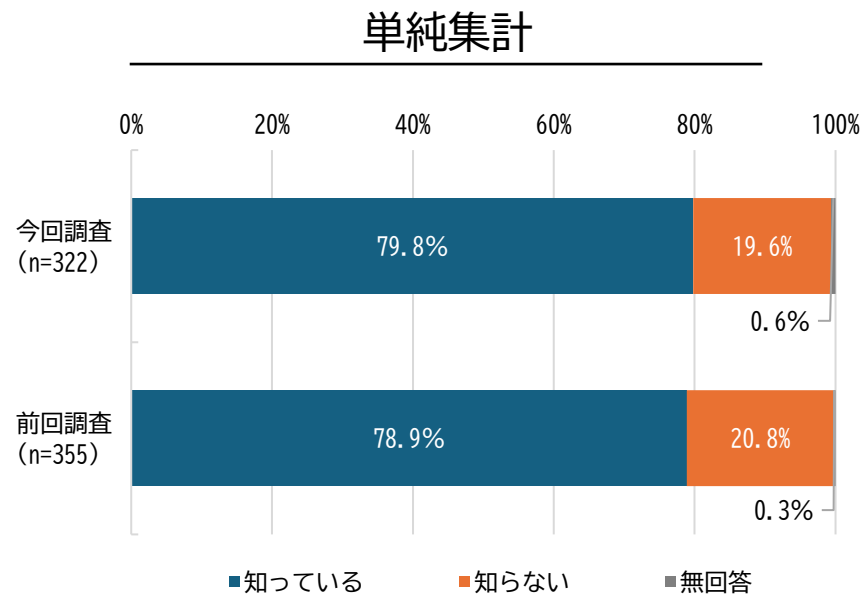
- 適切な食事内容や量の認知について、全体では「知っている」が55.0%、「知らない」が44.4%であった。
- 前回調査より「知っている」の割合が減少した。



【問11】 自分にとって適切な食事内容や量を知っていますか。（どちらかに○）

# 適正体重の認知

- 適正体重の認知について、全体では「知っている」が79.8%、「知らない」が19.6%であった。
- 前回調査と大きな違いは見られなかった。

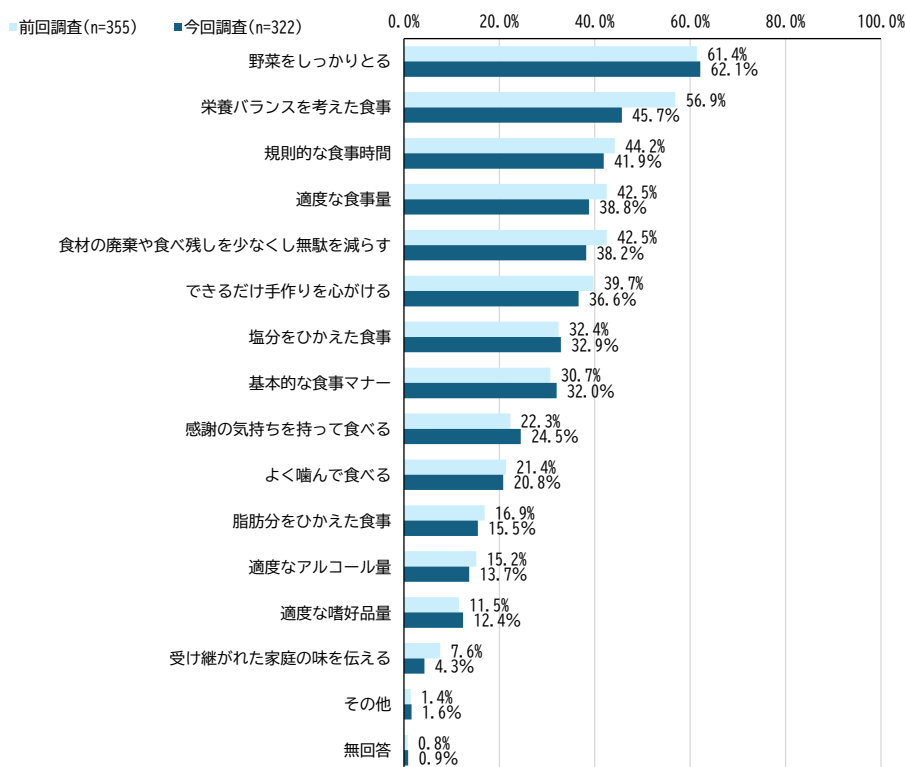


【問12】 自分の適正体重※を知っていますか。（どちらかに○）

# 自分や家族の食生活で気をつけていること

- 自分や家族の食生活で気をつけていることについて、全体では「野菜をしっかりとる」が62.1%で最も高く、次いで「栄養バランスを考えた食事」が45.7%であった。
- 前回調査よりも「栄養バランスを考えた食事」の割合が減少した。
- 年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「塩分をひかえた食事」の割合が増加した。

## 単純集計



## クロス集計

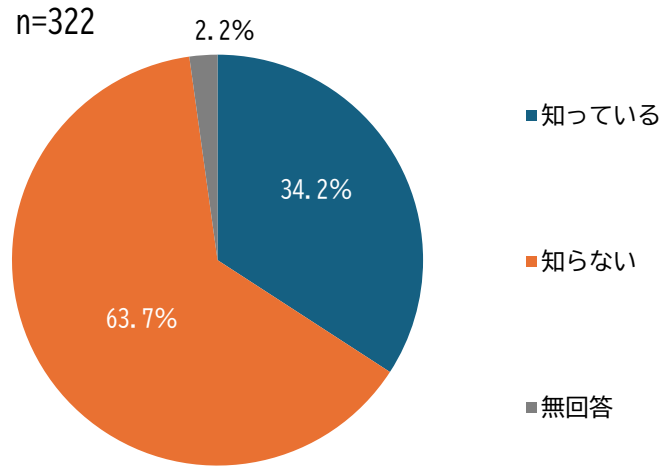
	%	回答数	【問10】自分や家族の食生活で気をつけていることは何ですか							
			野菜をしっかりとる	栄養バランスを考えた食事	規則的な食事時間	適度な食事量	食材の廃棄や食べ残しを少なくし無駄を減らす	できるだけ手作りを心がける	塩分をひかえた食事	基本的な食事マナー
全体		321	62.3	45.8	42.1	38.9	38.3	36.8	33.0	32.1
性別										
男性		120	55.8	39.2	41.7	40.0	35.0	20.8	31.7	28.3
女性		200	66.0	50.0	42.0	38.0	40.5	46.5	34.0	34.0
年齢別										
20歳代		36	55.6	33.3	25.0	38.9	30.6	27.8	16.7	44.4
30歳代		62	58.1	37.1	46.8	43.5	40.3	25.8	25.8	46.8
40歳代		83	63.9	50.6	42.2	39.8	44.6	47.0	31.3	37.3
50歳代		85	63.5	49.4	45.9	42.4	35.3	36.5	35.3	22.4
60歳代		53	69.8	50.9	43.4	26.4	37.7	39.6	50.9	15.1
地区別										
三国町		76	64.5	44.7	40.8	36.8	35.5	36.8	38.2	28.9
丸岡町		75	62.7	42.7	38.7	40.0	42.7	40.0	37.3	38.7
春江町		82	65.9	50.0	39.0	45.1	40.2	29.3	29.3	24.4
坂井町		85	57.6	47.1	49.4	35.3	36.5	41.2	29.4	37.6
全体		321	24.6	20.9	15.6	13.7	12.5	4.4	1.6	0.6
性別										
男性		120	25.8	17.5	15.8	20.8	11.7	3.3	0.8	0.8
女性		200	24.0	22.5	15.0	9.5	13.0	5.0	2.0	0.5
年齢別										
20歳代		36	22.2	22.2	22.2	-	8.3	5.6	2.8	-
30歳代		62	30.6	16.1	8.1	11.3	8.1	1.6	1.6	-
40歳代		83	26.5	27.7	13.3	19.3	18.1	4.8	-	1.2
50歳代		85	15.3	14.1	21.2	14.1	11.8	5.9	2.4	1.2
60歳代		53	32.1	26.4	15.1	17.0	13.2	3.8	1.9	-
地区別										
三国町		76	26.3	27.6	14.5	14.5	17.1	6.6	2.6	1.3
丸岡町		75	29.3	24.0	16.0	17.3	17.3	5.3	1.3	-
春江町		82	22.0	17.1	18.3	14.6	8.5	3.7	-	1.2
坂井町		85	21.2	15.3	14.1	9.4	8.2	2.4	2.4	-

【問10】自分や家族の食生活で気をつけていることは何ですか。（あてはまるすべてに○）

# 坂井市がすすめる減塩・運動・野菜摂取の取組の認知

- 坂井市がすすめる減塩・運動・野菜摂取の取組の認知について、全体では「知っている」が34.2%、「知らない」が63.7%であった。
- 性別では、「男性」は「女性」よりも「知らない」の割合が高かった。
- 年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「知らない」の割合が高かった。

単純集計



クロス集計

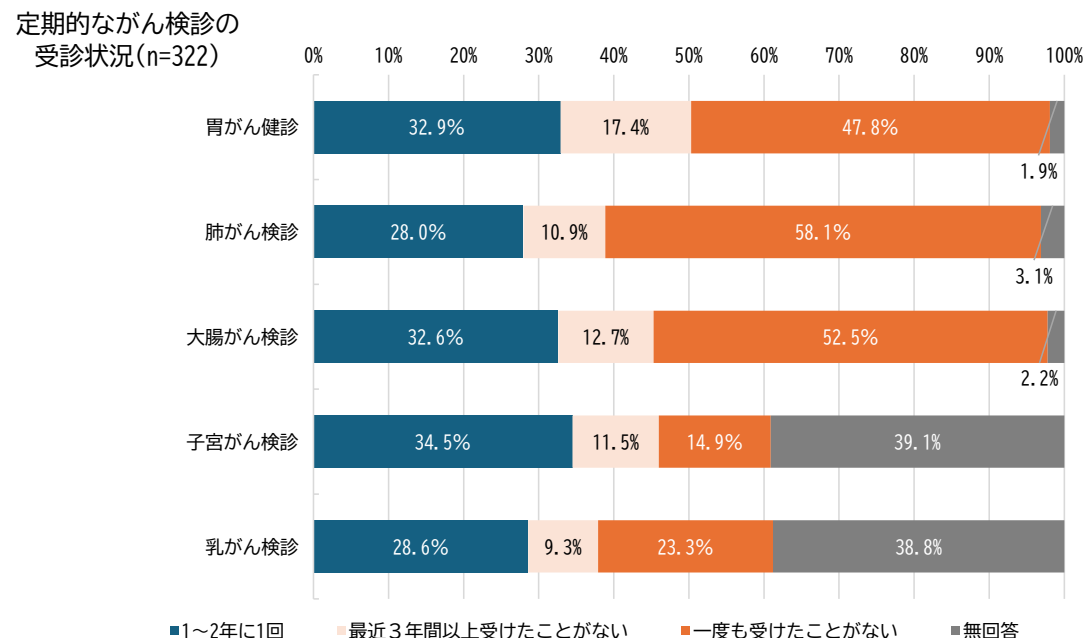
		【問52】坂井市が健康づくりの取り組みとして、減塩・運動・野菜摂取をすすめていることを知っていますか			
		回答数	知っている	知らない	無回答
性別	男性	120	25.8	71.7	2.5
	女性	200	39.5	59.0	1.5
年齢別	20歳代	36	19.4	75.0	5.6
	30歳代	62	33.9	66.1	-
	40歳代	83	30.1	68.7	1.2
	50歳代	85	38.8	61.2	-
	60歳代	53	45.3	50.9	3.8
地区別	三国町	76	32.9	65.8	1.3
	丸岡町	75	34.7	64.0	1.3
	春江町	82	34.1	64.6	1.2
	坂井町	85	35.3	61.2	3.5

【問52】坂井市が健康づくりの取り組みとして、減塩・運動・野菜摂取をすすめていることを知っていますか。（どちらかに○）

# 定期的ながん検診の受診状況

- 定期的ながん検診の受診状況に関して「一度も受けたことがない」の割合が最も高かったのは「肺がん検診」であり、割合が最も低かったのは「子宮がん検診」であった。

## 単純集計

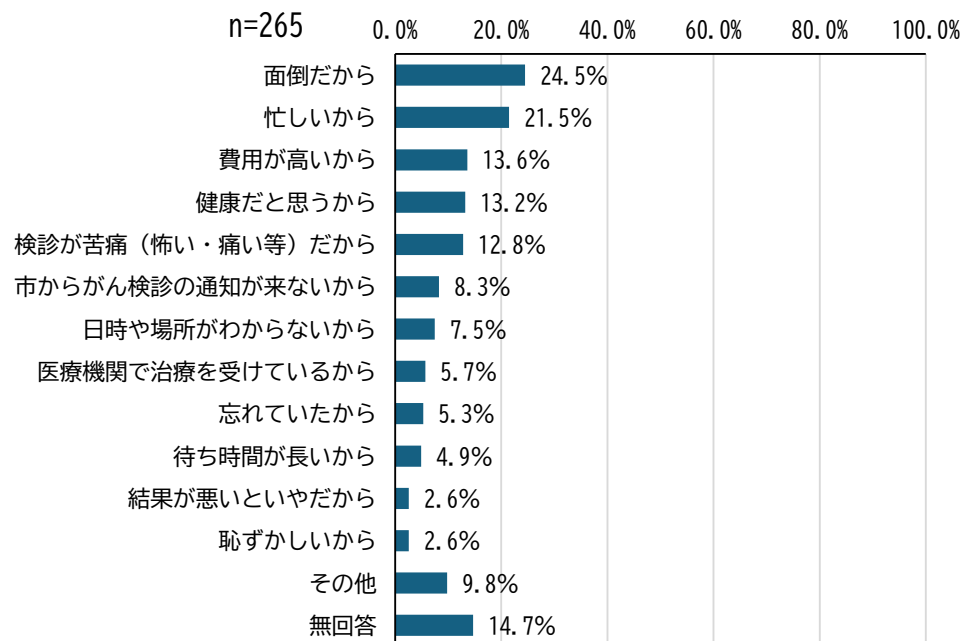


【問53】 定期的に次のがん検診を受けていますか。ア~オのそれぞれのがん検診についてお答えください。（それぞれの項目ごとにひとつだけに○）

# がん検診を受診していない理由

- がん検診を受診していない理由について、全体では「面倒だから」が24.5%で最も高く、次いで「忙しいから」が21.5%であった。

## 単純集計



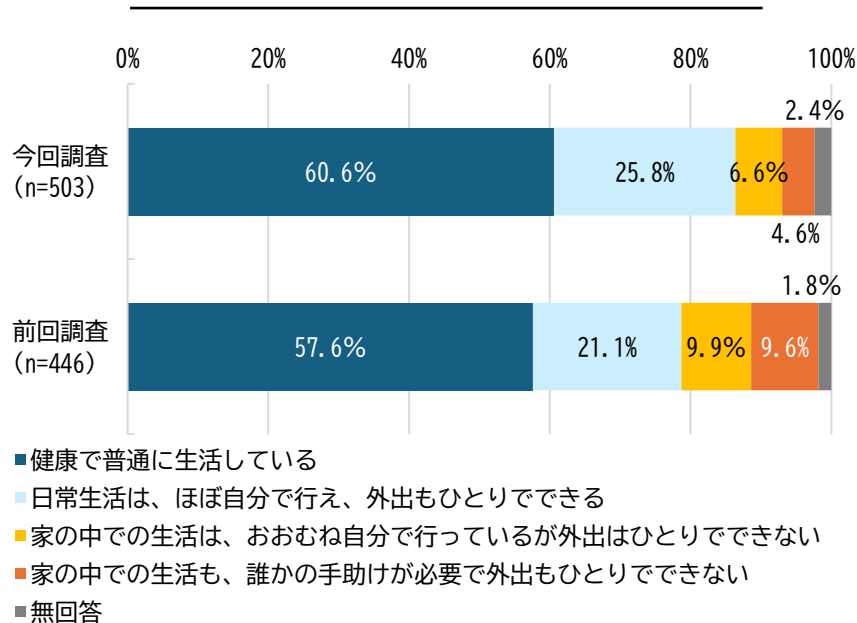
【問53-3】受診していない理由は何ですか。（主なもの3つまで○）

## IV 高齡アンケート結果

# 健康状態

- 健康状態について、全体では「健康で普通に生活している」が60.6%で最も高く、次いで「日常生活は、ほぼ自分で行え、外出もひとりでできる」が25.8%であった。
- 前回調査よりも「健康で普通に生活している」の割合が増加した。
- 年齢別では、『80歳以上』が他の年代よりも「健康で普通に生活している」の割合が低かった。

## 単純集計



## クロス集計

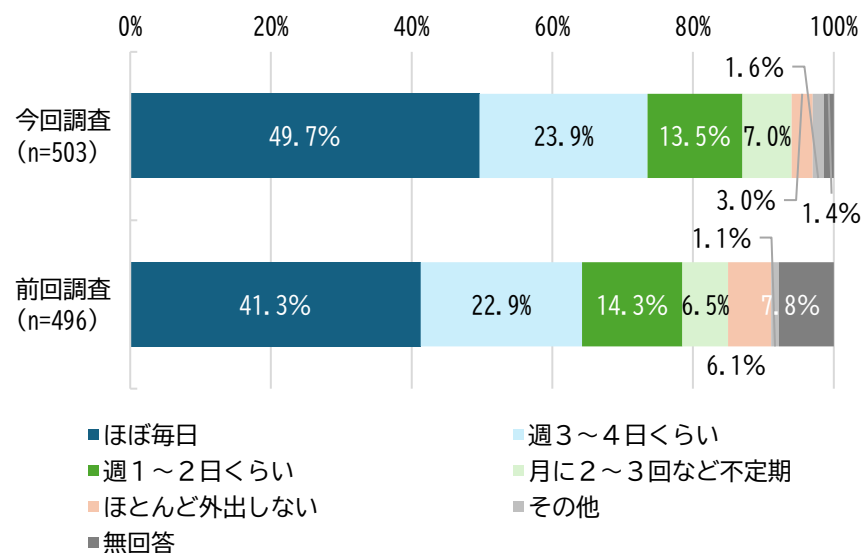
		【問9】あなたの健康状態はいかがですか					
%		回答数	健康で普通に生活している	日常生活は、ほぼ自分で行え、外出もひとりでできる	家の中の生活は、おおむね自分で行っているが外出はひとりでできない	家の中の生活も、誰かの手助けが必要で外出もひとりでできない	無回答
全体		498	61.2	26.1	6.6	4.6	1.4
性別	男性	247	61.9	27.9	4.0	3.6	2.4
	女性	248	60.5	24.6	9.3	5.2	0.4
年齢別	65～69歳	107	81.3	16.8	0.9	0.9	-
	70～74歳	102	77.5	20.6	2.0	-	-
	75～79歳	112	59.8	31.3	6.3	0.9	1.8
	80～84歳	89	51.7	36.0	7.9	2.2	2.2
	85～90歳	63	28.6	33.3	20.6	12.7	4.8
	90歳以上	21	23.8	14.3	14.3	47.6	-
	前期高齢者	209	79.4	18.7	1.4	0.5	-
後期高齢者	285	47.7	31.9	10.5	7.4	2.5	
地区別	三国町	116	60.3	27.6	7.8	2.6	1.7
	丸岡町	134	64.9	21.6	8.2	4.5	0.7
	春江町	115	54.8	33.9	0.9	7.8	2.6
	坂井町	127	62.2	23.6	9.4	3.9	0.8

【問9】あなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

# 外出状況

- 外出頻度について、全体では「ほぼ毎日」が49.7%で最も高く、次いで「週3～4日くらい」が23.9%であった。
- 前回調査よりも「ほぼ毎日」の割合が増加した。
- 年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「ほぼ毎日」の割合がかった。

## 単純集計



## クロス集計

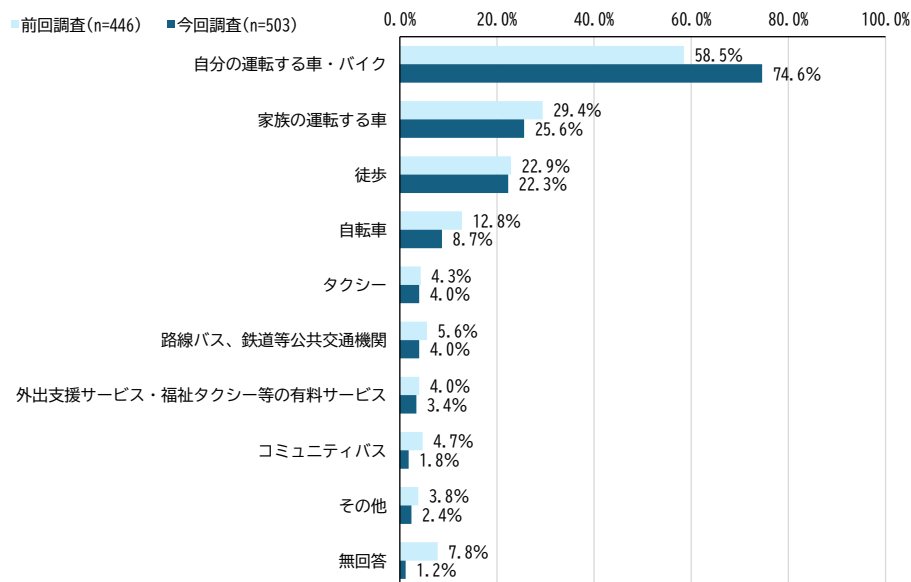
		【問19】現在、どのくらいの割合で外出していますか							
		回答数	ほぼ毎日	週3～4日くらい	週1～2日くらい	月に2～3回など不定期	ほとんど外出しない	その他	無回答
性別	男性	247	58.4	24.3	13.4	5.7	1.6	1.2	0.4
	女性	248	46.0	23.4	14.1	8.5	4.4	2.0	1.6
年齢別	65～69歳	107	66.4	21.5	11.2	-	-	-	0.9
	70～74歳	102	54.9	28.4	12.7	2.9	-	1.0	-
	75～79歳	112	54.5	24.1	12.5	5.4	1.8	0.9	0.9
	80～84歳	89	41.6	25.8	14.6	15.7	-	1.1	1.1
	85～90歳	63	25.4	22.2	23.8	12.7	9.5	3.2	3.2
	90歳以上	21	23.8	4.8	4.8	19.0	33.3	14.3	-
	前期高齢者	209	60.8	24.9	12.0	1.4	-	0.5	0.5
後期高齢者	285	41.8	22.8	15.1	11.2	5.3	2.5	1.4	
地区別	三国町	116	52.6	21.6	10.3	10.3	3.4	1.7	-
	丸岡町	134	48.5	27.6	12.7	7.5	2.2	1.5	-
	春江町	115	52.2	24.3	13.9	5.2	0.9	2.6	0.9
	坂井町	127	47.2	21.3	17.3	4.7	5.5	0.8	3.1

【問19】現在、どのくらいの割合で外出していますか。（ひとつだけ○）

# 主な外出手段

- 主な外出手段について、全体では「自分の運転する車・バイク」が74.6%で最も高く、次いで「家族の運転する車」が25.6%であった。
- 前回調査よりも「自分の運転する車・バイク」の割合が増加した。
- 年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「自分の運転する車・バイク」の割合が高かった。

## 単純集計



## クロス集計

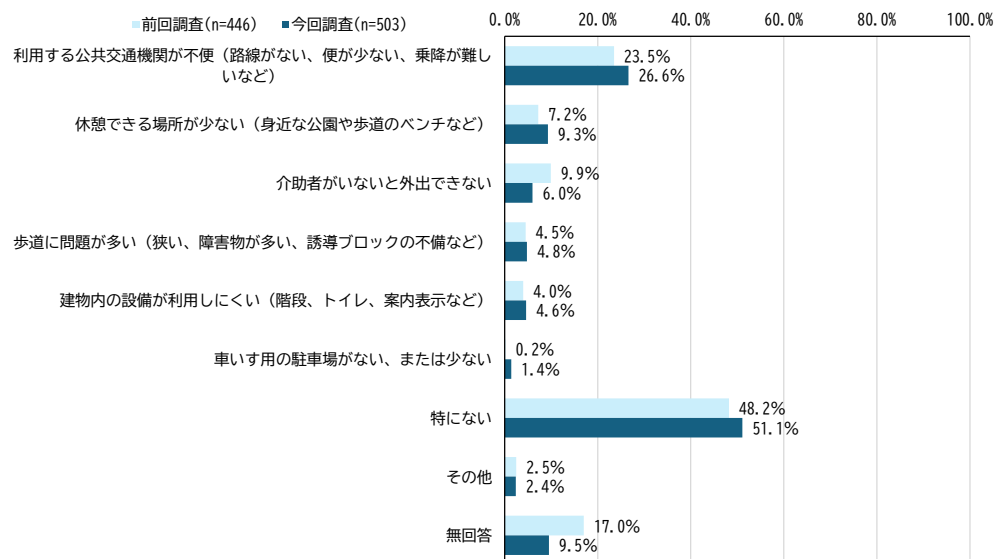
		【問21】あなたは、主にどういった手段で外出していますか										
		回答数	自分の運転する車・バイク	家族の運転する車	徒歩	自転車	タクシー	路線バス、鉄道等公共交通機関	外出支援サービス・福祉タクシー等の有料サービス	コミュニティバス	その他	無回答
性別	男性	247	83.4	15.4	21.9	10.1	3.2	3.2	1.6	1.6	2.4	0.8
	女性	248	65.7	35.9	22.2	7.7	4.8	4.8	5.2	2.0	2.4	1.2
年齢別	65～69歳	107	92.5	17.8	17.8	2.8	-	4.7	-	-	0.9	0.9
	70～74歳	102	91.2	26.5	16.7	7.8	-	2.9	-	-	1.0	-
	75～79歳	112	78.6	18.8	24.1	15.2	2.7	2.7	4.5	1.8	2.7	0.9
	80～84歳	89	69.7	27.0	25.8	9.0	5.6	2.2	4.5	-	2.2	-
	85～90歳	63	34.9	41.3	28.6	12.7	14.3	7.9	7.9	7.9	3.2	4.8
	90歳以上	21	23.8	47.6	28.6	-	14.3	9.5	14.3	4.8	14.3	-
	前期高齢者	209	91.9	22.0	17.2	5.3	-	3.8	-	-	1.0	0.5
後期高齢者	285	62.1	28.4	26.0	11.6	7.0	4.2	6.0	2.8	3.5	1.4	
地区別	三国町	116	76.7	25.0	17.2	3.4	4.3	4.3	2.6	3.4	1.7	-
	丸岡町	134	75.4	29.1	21.6	11.2	3.7	2.2	3.0	0.7	2.2	-
	春江町	115	70.4	21.7	25.2	12.2	5.2	5.2	5.2	1.7	0.9	1.7
	坂井町	127	74.8	26.8	23.6	7.1	3.1	4.7	3.1	1.6	4.7	2.4

【問19】現在、どのくらいの割合で外出していますか。（ひとつだけ○）

# 外出時に不便に感じたり困ることについて

- 外出時に不便に感じたり困ることについて、全体では「特にない」を除いて「利用する公共交通機関が不便」が26.6%で最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない」が9.3%であった。
- 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。
- 年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「特にない」の割合が低かった。

## 単純集計



## クロス集計

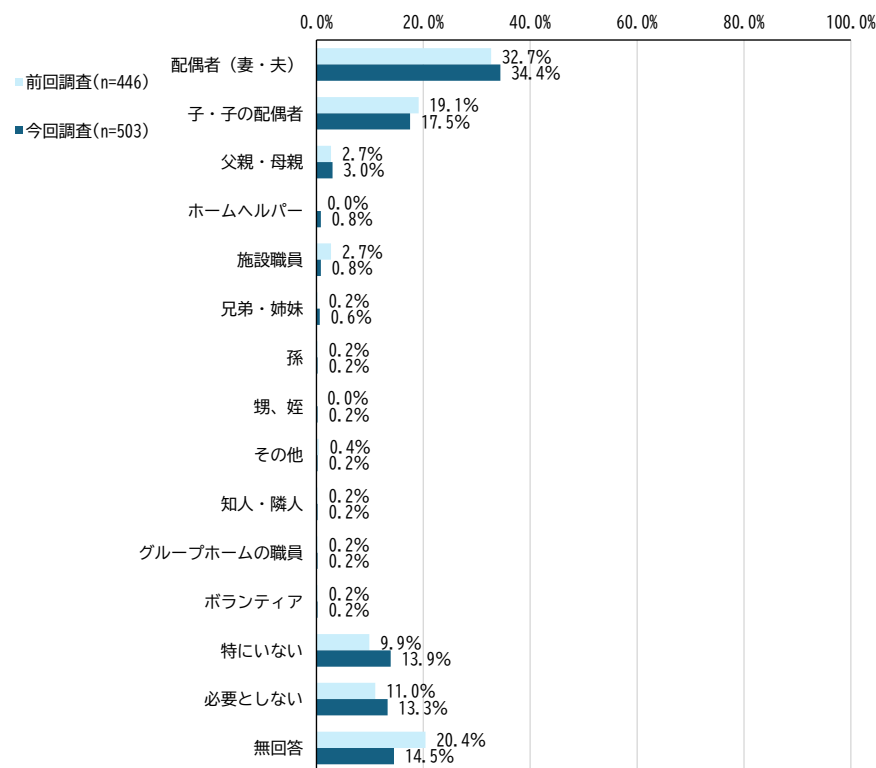
%		【問22】外出のとき、不便に感じたり困ることはありますか【3つまで選択】									
		回答数	利用する公共交通機関が不便（路線がない、便が少ない、乗降が難しいなど）	休憩できる場所が少ない（身近な公園や歩道のベンチなど）	介助者がいないと外出できない	歩道に問題が多い（狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など）	建物内の設備が利用しにくい（階段、トイレ、案内表示など）	車いす用の駐車場がない、または少ない	特にない	その他	無回答
性別	男性	247	28.3	8.5	5.3	6.1	4.0	1.6	51.8	2.4	7.7
	女性	249	25.4	10.5	6.5	3.6	4.8	1.2	50.8	2.0	10.9
年齢別	65～69歳	107	26.2	9.3	1.9	8.4	3.7	-	61.7	-	6.5
	70～74歳	102	22.5	7.8	1.0	4.9	3.9	1.0	61.8	2.9	7.8
	75～79歳	112	26.8	8.9	2.7	5.4	3.6	2.7	51.8	1.8	10.7
	80～84歳	89	29.2	11.2	5.6	3.4	2.2	1.1	46.1	2.2	11.2
	85～90歳	63	38.1	11.1	15.9	1.6	6.3	3.2	33.3	4.8	9.5
	90歳以上	21	9.5	9.5	38.1	-	19.0	-	19.0	4.8	14.3
前期高齢者	前期高齢者	209	24.4	8.6	1.4	6.7	3.8	0.5	61.7	1.4	7.2
	後期高齢者	285	28.8	10.2	9.1	3.5	4.9	2.1	43.5	2.8	10.9
地区別	三国町	116	29.3	9.5	6.9	7.8	4.3	2.6	51.7	2.6	6.0
	丸岡町	134	26.9	9.0	6.0	4.5	5.2	0.7	50.7	-	9.0
	春江町	115	24.3	6.1	5.2	4.3	3.5	2.6	59.1	3.5	6.1
	坂井町	127	28.3	13.4	6.3	3.1	4.7	-	41.7	3.1	15.7

【問19】現在、どのくらいの割合で外出していますか。（ひとつだけ○）

# 主な介護者

- 主な介護者について、全体では「配偶者（妻・夫）」が34.4%で最も高く、次いで「子・子の配偶者」が17.5%であった。
- 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

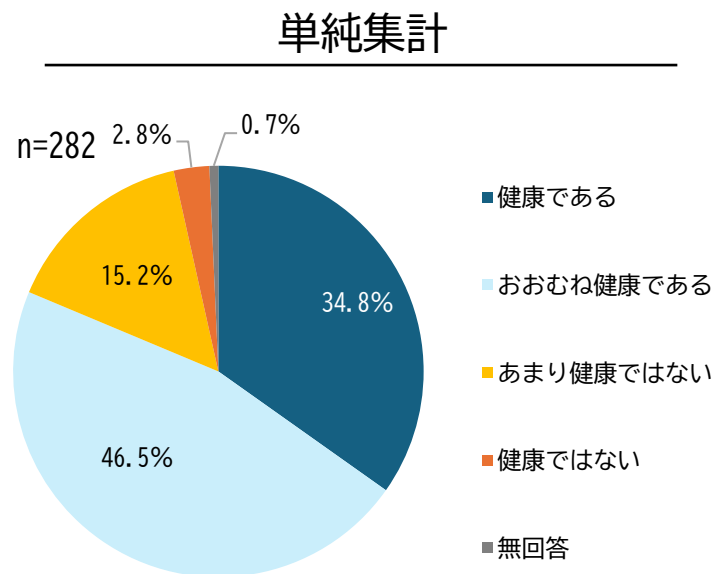
## 単純集計



【問35】主な介護者は、どなたですか。（ひとつだけ○）

# 介護者自身の健康状態

- 介護者自身の健康状態について、全体では「おおむね健康である」が46.5%で最も高く、次いで「健康である」が34.8%であった。

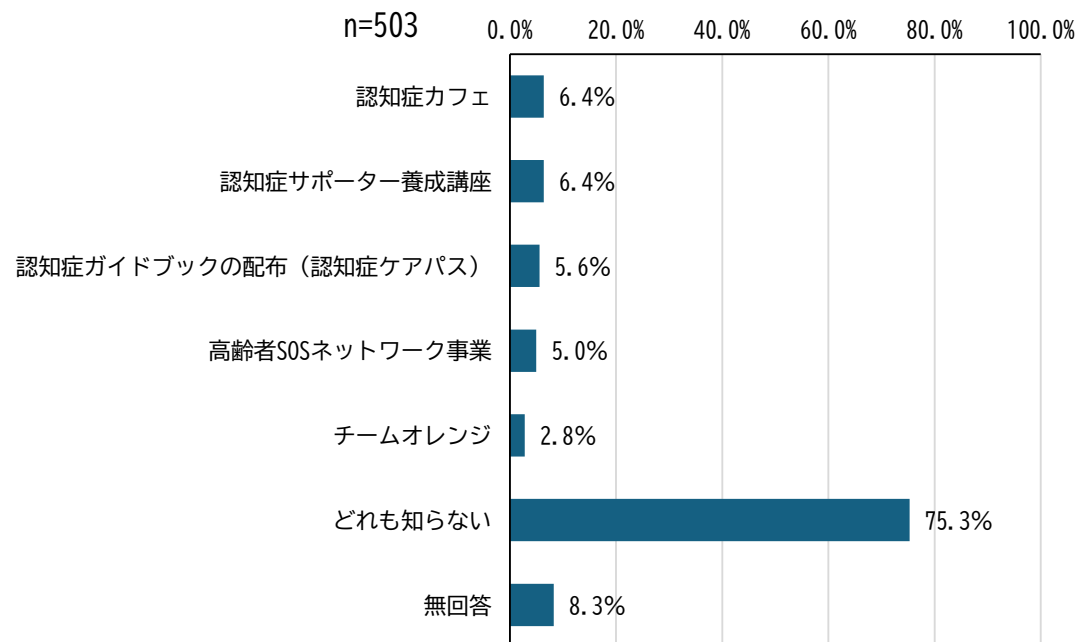


【問37】 介護者自身の健康状態はいかがですか。（ひとつだけ○）

# 認知症の方に関する坂井市の取組の認知

- 認知症の方に関する坂井市の取組の認知について、全体では「どれも知らない」が75.3%で最も高く、次いで「認知症カフェ」「認知症サポーター養成講座」がそれぞれ6.4%であった。

## 単純集計

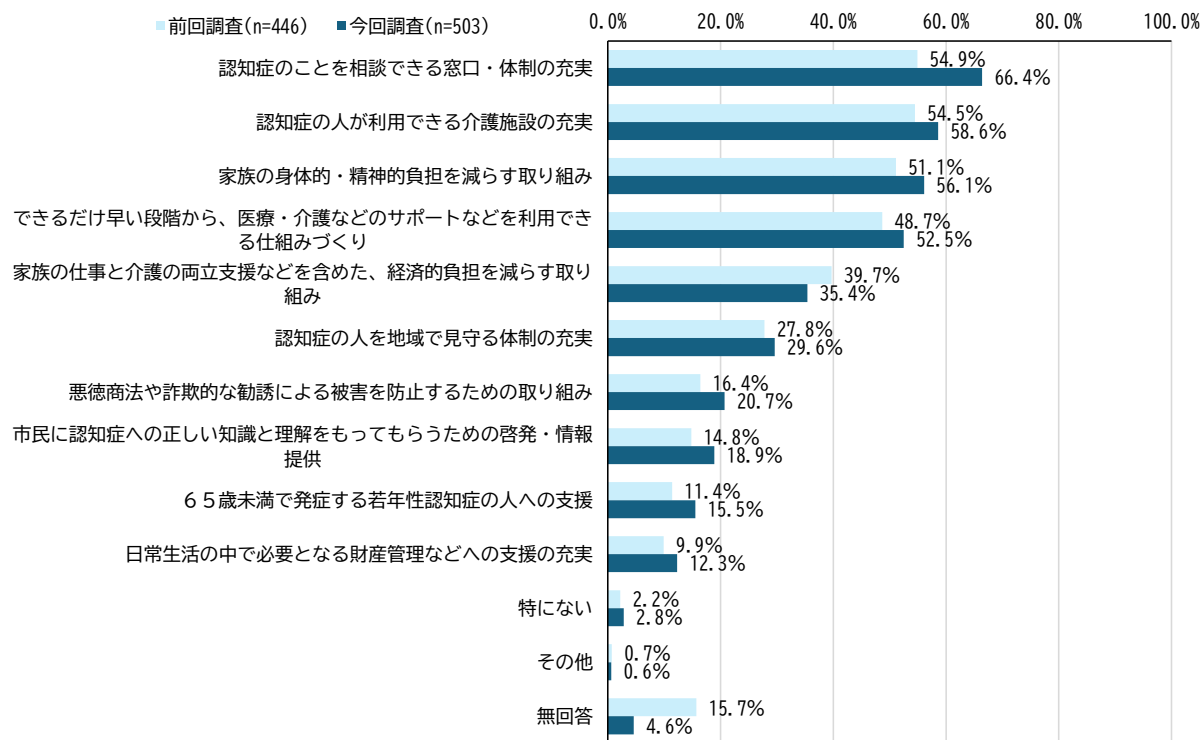


【問46】 認知症の方の坂井市の取組について、知っているものはありますか。（あてはまるすべてに○）

# 認知症になっても地域で安心して暮らすために重点を置くべきこと①

- 認知症になっても地域で安心して暮らすために重点を置くべきことについて、全体では「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」が66.4%で最も高く、次いで「認知症の人が利用できる介護施設の充実」が58.6%であった。

## 単純集計



【問47】 認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと考えますか。（あてはまるすべてに○）

## 認知症になっても地域で安心して暮らすために重点を置くべきこと②

- 年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」「家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み」の割合が高かった。
- 地区別では、前回調査結果と比較すると、「春江町」「坂井町」で「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」の割合が増加した。

### クロス集計

%	【問47】認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと考えますか														
	回答数	認知症のことを相談できる窓口・体制の充実	認知症の人が利用できる介護施設の充実	家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み	できるだけ早い段階から、医療・介護などのサポートなどを利用できる仕組みづくり	家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み	認知症の人を地域で見守る体制の充実	悪徳商法や詐欺的な勧誘による被害を防止するための取り組み	市民に認知症への正しい知識と理解をもたせるための啓発・情報提供	65歳未満で発症する若年性認知症の人への支援	日常生活の中で必要となる財産管理などへの支援の充実	特にない	その他	無回答	
性別	男性	247	67.6	55.9	53.8	49.4	35.6	27.9	18.6	15.0	14.6	13.4	4.5	0.8	2.8
	女性	248	65.3	61.7	58.5	55.6	35.1	31.0	22.2	22.6	16.5	11.7	1.2	0.4	5.6
年齢別	65～69歳	107	72.9	59.8	64.5	54.2	41.1	24.3	19.6	13.1	17.8	8.4	0.9	-	2.8
	70～74歳	102	65.7	65.7	55.9	57.8	44.1	36.3	26.5	25.5	27.5	22.5	4.9	-	2.9
	75～79歳	112	70.5	50.9	57.1	51.8	25.0	33.9	17.9	15.2	8.0	12.5	1.8	0.9	2.7
	80～84歳	89	60.7	61.8	58.4	48.3	38.2	24.7	13.5	21.3	11.2	9.0	3.4	-	6.7
	85～90歳	63	60.3	55.6	49.2	60.3	27.0	28.6	28.6	22.2	15.9	11.1	1.6	3.2	6.3
	90歳以上	21	57.1	61.9	23.8	23.8	33.3	28.6	19.0	19.0	9.5	4.8	9.5	-	9.5
	前期高齢者	209	69.4	62.7	60.3	56.0	42.6	30.1	23.0	19.1	22.5	15.3	2.9	-	2.9
地区別	後期高齢者	285	64.2	56.1	53.3	50.5	30.2	29.5	18.9	18.9	10.9	10.5	2.8	1.1	5.3
	三国町	116	59.5	59.5	54.3	50.0	33.6	27.6	15.5	18.1	13.8	6.9	2.6	0.9	8.6
	丸岡町	134	63.4	55.2	57.5	50.7	38.1	30.6	22.4	17.2	17.2	13.4	5.2	0.7	3.7
	春江町	115	69.6	60.0	53.0	53.0	28.7	25.2	19.1	14.8	17.4	13.9	2.6	0.9	2.6
	坂井町	127	72.4	62.2	59.8	57.5	40.9	35.4	26.0	26.0	14.2	15.7	0.8	-	2.4
<前回調査地区別結果>															
地区別	三国町	118	59.3	61.0	52.5	52.5	41.5	24.6	16.1	19.5	13.6	9.3	2.5	0.8	11.9
	丸岡町	104	52.9	54.8	49.0	46.2	36.5	26.0	22.1	13.5	12.5	6.7	1.0	1.0	16.3
	春江町	100	54.0	54.0	55.0	52.0	41.0	32.0	15.0	14.0	13.0	12.0	1.0	-	19.0
	坂井町	115	58.9	48.7	49.6	42.6	38.3	28.7	13.0	13.0	7.0	11.3	4.3	-	15.7

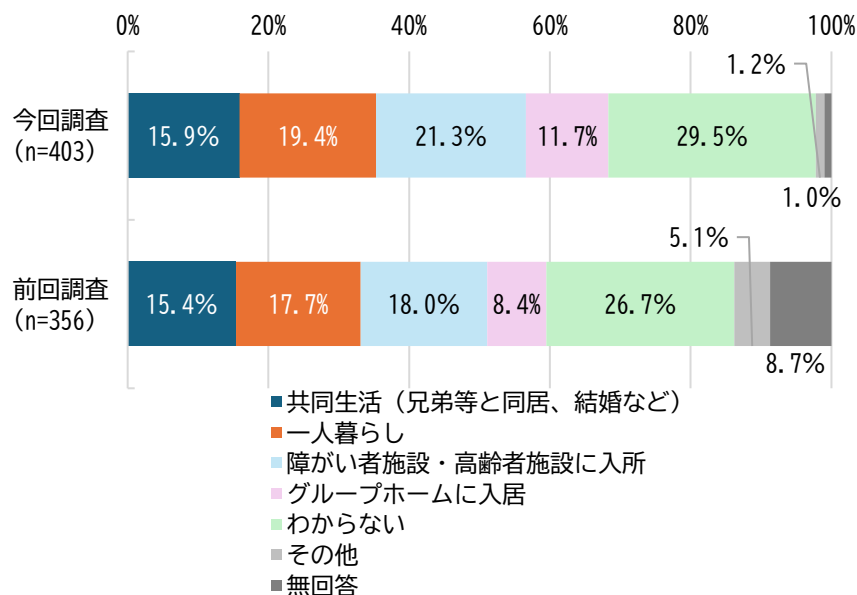
【問47】認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと考えますか。（あてはまるすべてに○）

# V 障害アンケート結果

# 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らし方

- 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らし方について、全体では「わからない」が29.5%で最も高く、次いで「障がい者施設・高齢者施設に入所」が21.3%であった。
- 前回調査よりも「わからない」「障がい者施設・高齢者施設に入所」の割合が特に増加した。
- 年齢別では、「70歳代」は他の年代よりも「一人暮らし」の割合が高かった。
- 所持手帳別では、「療育手帳」は他に比べて「グループホームに入居」の割合が高かった。

## 単純集計



## クロス集計

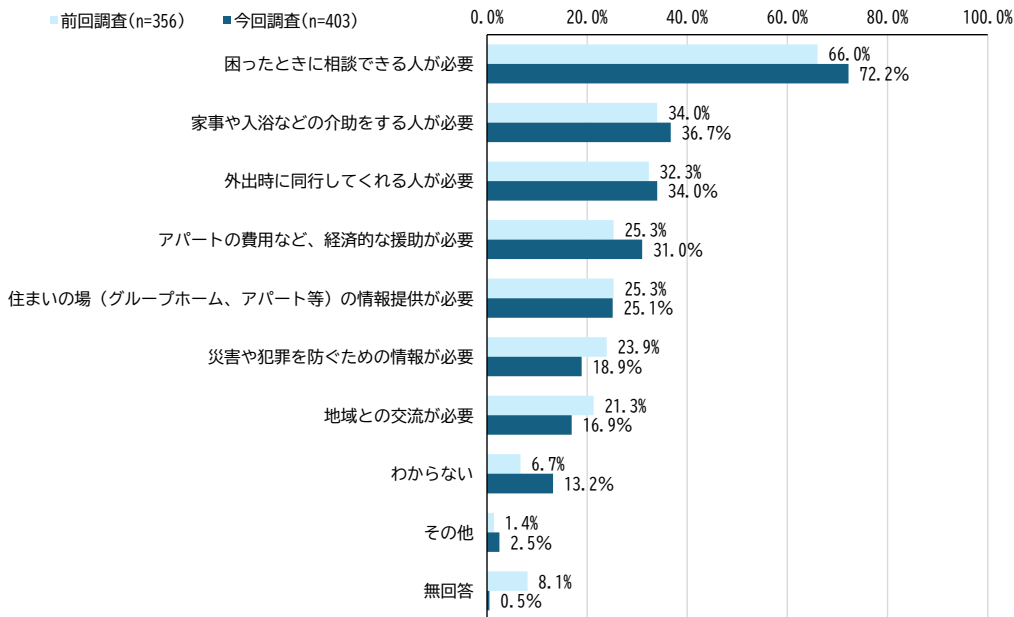
		【問5】あなたは将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後、どのように暮らしたいですか							
		回答数	共同生活（兄弟等と同居、結婚など）	一人暮らし	障がい者施設・高齢者施設に入所	グループホームに入居	わからない	その他	無回答
性別	男性	195	17.9	17.4	21.5	11.8	28.7	1.5	1.0
	女性	208	13.9	21.2	21.2	11.5	30.3	1.0	1.0
年齢別	10歳代	9	33.3	-	-	22.2	44.4	-	-
	20歳代	60	21.7	20.0	16.7	11.7	28.3	1.7	-
	30歳代	77	28.6	14.3	14.3	11.7	29.9	-	1.3
	40歳代	62	17.7	16.1	19.4	12.9	32.3	-	1.6
	50歳代	58	12.1	24.1	25.9	15.5	20.7	1.7	-
	60歳代	47	12.8	21.3	21.3	10.6	31.9	2.1	-
	70歳代	54	1.9	29.6	25.9	5.6	31.5	3.7	1.9
	80歳代	28	3.6	14.3	39.3	14.3	28.6	-	-
	90歳代以上	6	-	-	50.0	-	33.3	-	16.7
地区別	三国町	87	19.5	14.9	14.9	13.8	33.3	2.3	1.1
	丸岡町	132	12.9	22.0	18.9	14.4	28.8	2.3	0.8
	春江町	88	14.8	17.0	28.4	11.4	27.3	-	1.1
	坂井町	89	19.1	20.2	22.5	6.7	30.3	-	1.1
	坂井市外	6	-	-	50.0	-	-	-	-
手帳別	身体障害者手帳	180	14.4	18.3	26.1	7.2	32.2	0.6	1.1
	療育手帳	147	17.0	11.6	24.5	22.4	22.4	1.4	0.7
	精神障害者保健福祉手帳	105	18.1	29.5	15.2	3.8	30.5	1.9	1.0
	持っていない（手帳なし）	6	-	-	50.0	16.7	16.7	-	-

【問5】あなたは将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後、どのように暮らしたいですか。（ひとつだけに○）

# 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するために必要なこと

- 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するために必要なことについて、全体では「困ったときに相談できる人が必要」が72.2%で最も高く、次いで「家事や入浴などの介助をする人が必要」が36.7%であった。
- 前回調査よりも「困ったときに相談できる人が必要」の割合が増加した。
- 所持手帳別では、「精神障害者保健福祉手帳」は他に比べて「困ったときに相談できる人が必要」の割合が高かった。

## 単純集計



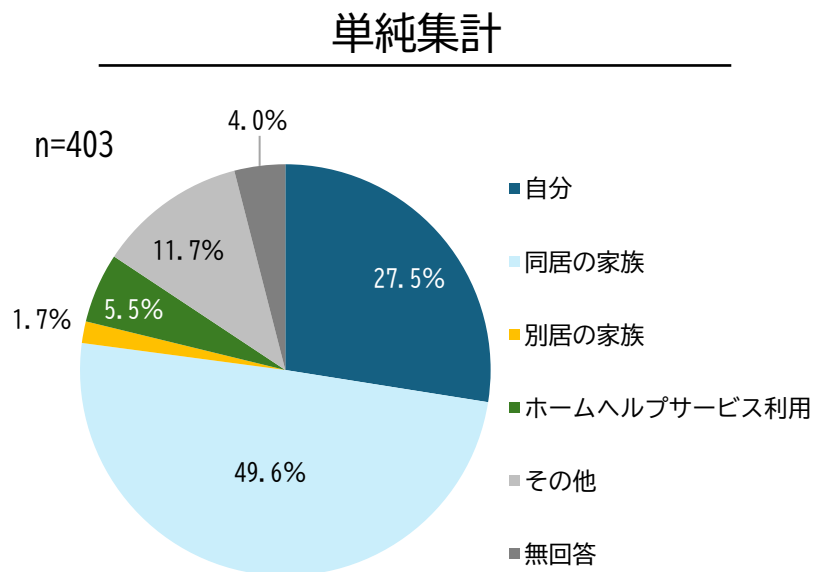
## クロス集計

%	【問6】 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか											
	回答数	困ったときに相談できる人が必要	家事や入浴などの介助をする人が必要	外出時に同行してくれる人が必要	アパートの費用など、経済的な援助が必要	住まいの場（グループホーム、アパート等）の情報提供が必要	災害や犯罪を防ぐための情報が必要	地域との交流が必要	わからない	その他	無回答	
性別	男性	195	71.3	40.5	32.3	27.7	25.1	18.5	19.0	12.3	2.6	-
	女性	208	73.1	33.2	35.6	34.1	25.0	19.2	14.9	13.9	2.4	1.0
年齢別	10歳代	9	55.6	44.4	22.2	44.4	11.1	22.2	11.1	22.2	-	-
	20歳代	60	73.3	30.0	25.0	35.0	26.7	28.3	18.3	15.0	-	-
	30歳代	77	76.6	32.5	40.3	42.9	32.5	22.1	24.7	13.0	1.3	-
	40歳代	62	71.0	33.9	33.9	41.9	29.0	11.3	11.3	8.1	3.2	-
	50歳代	58	75.9	41.4	31.0	36.2	22.4	17.2	12.1	10.3	5.2	1.7
	60歳代	47	76.6	36.2	38.3	21.3	29.8	21.3	12.8	10.6	2.1	-
	70歳代	54	64.8	48.1	40.7	14.8	16.7	16.7	22.2	18.5	1.9	-
	80歳代以上	28	64.3	35.7	28.6	7.1	17.9	14.3	17.9	21.4	3.6	-
	6	66.7	50.0	33.3	-	-	-	-	-	16.7	16.7	-
地区別	三国町	87	72.4	35.6	29.9	28.7	26.4	14.9	13.8	14.9	1.1	-
	丸岡町	132	67.4	37.1	34.8	31.1	22.0	13.6	15.2	17.4	3.0	-
	春江町	88	84.1	45.5	42.0	35.2	35.2	27.3	26.1	4.5	2.3	-
	坂井町	89	68.5	31.5	30.3	28.1	20.2	22.5	13.5	13.5	3.4	1.1
	坂井市外	6	66.7	-	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7
手帳別	身体障害者手帳	180	71.1	45.0	37.8	26.1	21.7	19.4	19.4	11.7	3.3	0.6
	療育手帳	147	69.4	36.1	40.8	29.9	34.7	22.4	15.0	12.9	2.7	-
	精神障害者保健福祉手帳	105	79.0	32.4	25.7	43.8	22.9	14.3	20.0	11.4	1.9	-
	持っていない（手帳なし）	6	100.0	50.0	33.3	16.7	33.3	-	-	-	-	-

【問6】 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるすべてに○）

# 食事の支度を主に行う人

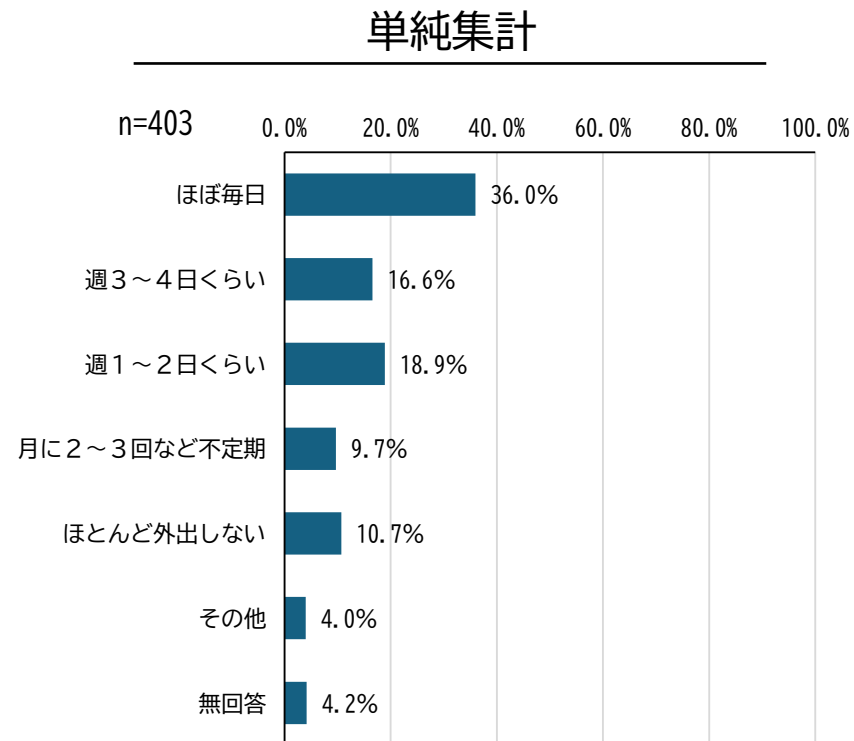
- 食事の支度を主に行う人について、全体では「同居の家族」が49.6%で最も高く、次いで「自分」が27.5%であった。



【問14】 食事の支度は、主にどなたがしますか。（ひとつだけに○）

# 外出の頻度

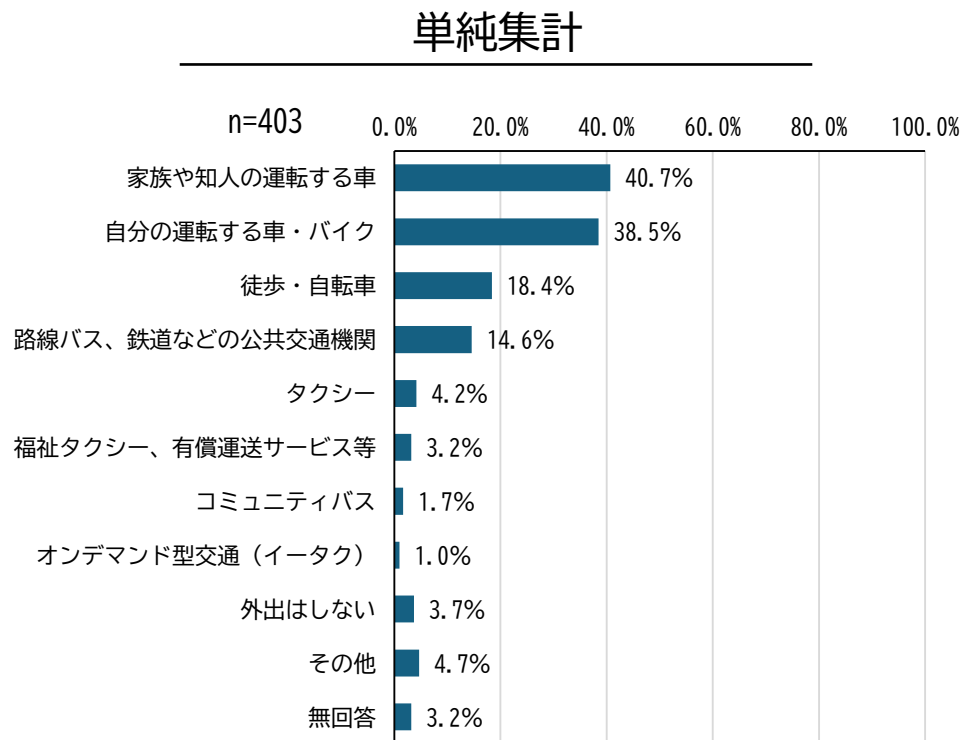
- 外出の頻度について、全体では「ほぼ毎日」が36.0%で最も高く、次いで「週1～2日くらい」が18.9%であった。



【問15】 現在、どのくらいの割合で外出していますか。（ひとつだけ○）

# 主な外出手段

- 主な外出手段について、全体では「家族や知人の運転する車」が40.7%で最も高く、次いで「自分の運転する車・バイク」が38.5%であった。

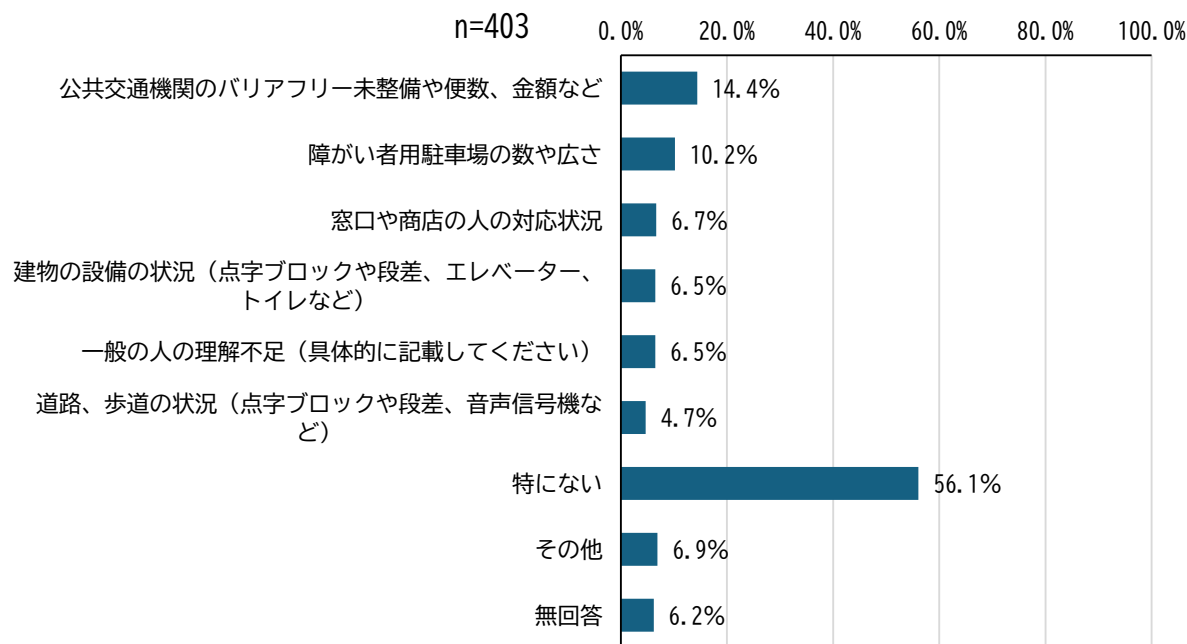


【問16】あなたは、主にどういった手段で外出していますか。（3つまで○）

# 外出したときに不便に感じたり困ること

- 外出したときに不便に感じたり困ることについて、全体では「特にない」が56.1%であった。不便に感じたり困ることでは、「公共交通機関のバリアフリー未整備や便数、金額など」が14.4%で最も高く、次いで「障がい者用駐車場の数や広さ」が10.2%であった。

## 単純集計

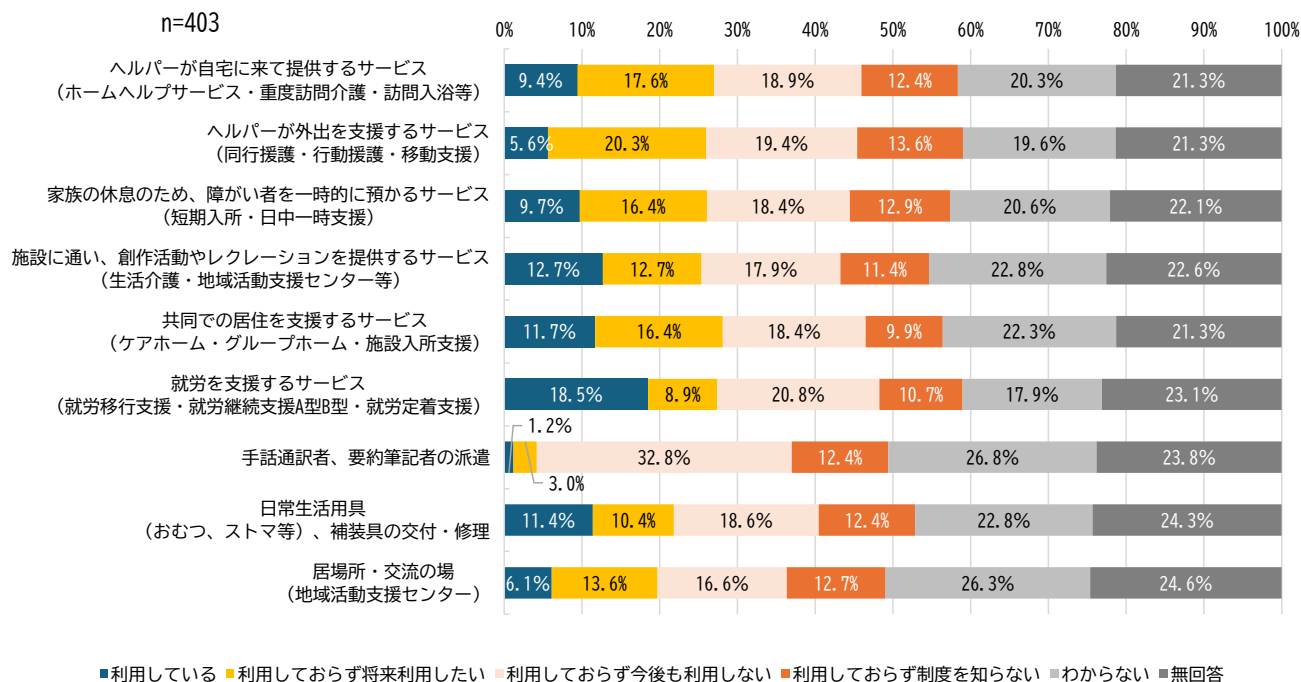


【問17】あなたは、外出したとき、不便に感じたり困ることはありますか。（3つまで○）

# 障がい福祉サービスの利用状況

- 障がい福祉サービスの利用状況について、全体では利用している割合は「就労を支援するサービス」が18.5%で最も高く、次いで「施設に通い、創作活動やレクリエーションを提供するサービス」が12.7%であった。

## 単純集計

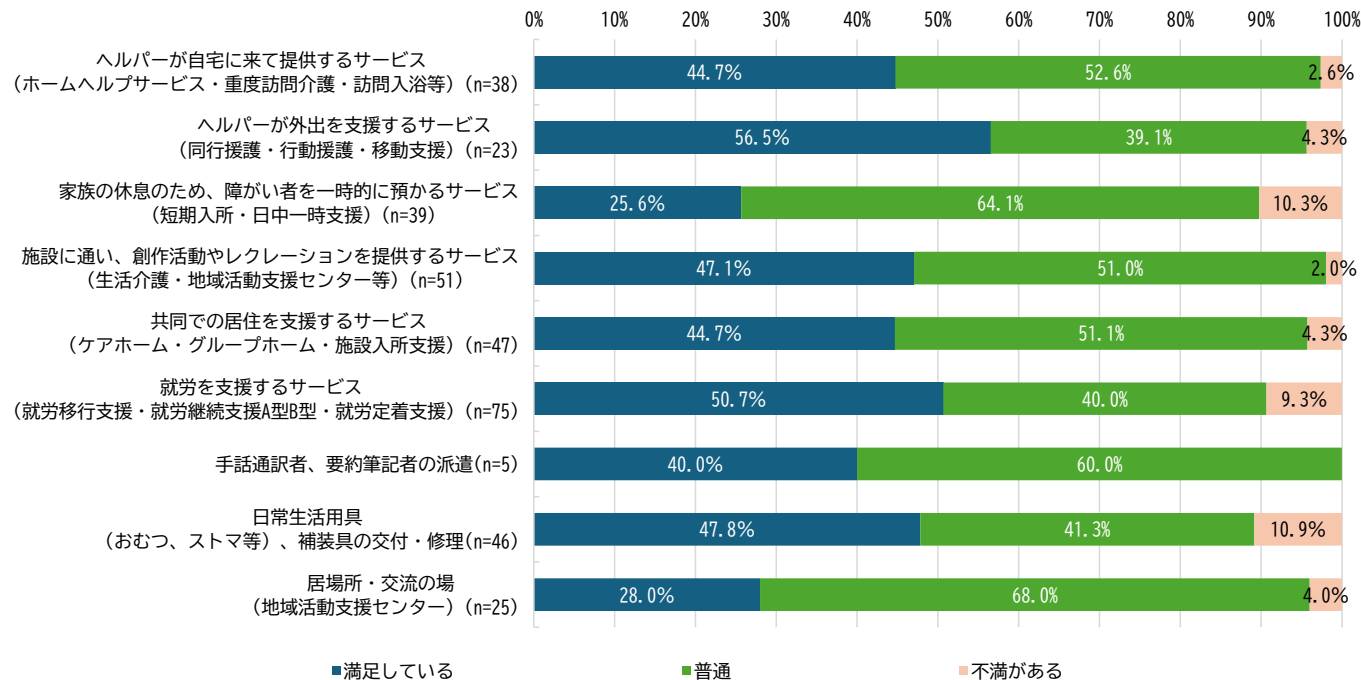


【問18】障がい福祉サービスの利用と満足度についてお聞きします。

# 利用している障がい福祉サービスにおける「満足している」の割合

- 利用している障がい福祉サービスにおける「満足している」の割合について、「ヘルパーが外出を支援するサービス」が56.5%で最も高く、次いで「就労を支援するサービス」が50.7%であった。

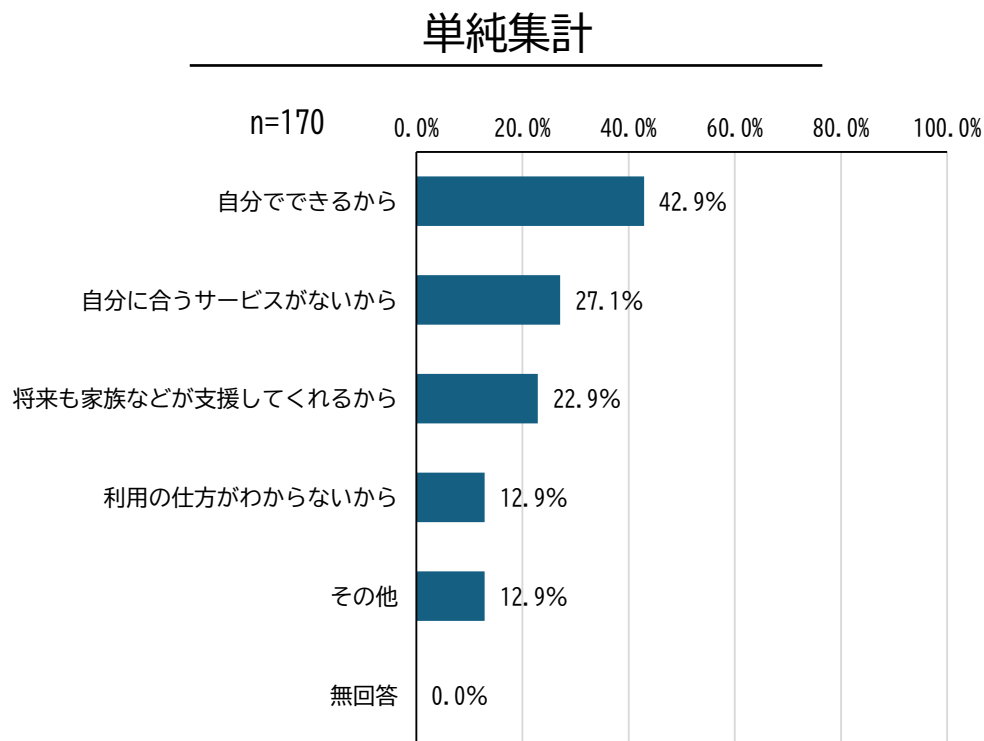
## 単純集計



【問18】障がい福祉サービスの利用と満足度についてお聞きします。

# 今後も利用しない理由

- 今後も利用しない理由について、全体では「自分でできるから」が42.9%で最も高く、次いで「自分に合うサービスがないから」が27.1%、「将来も家族などが支援してくれるから」が22.9%であった。

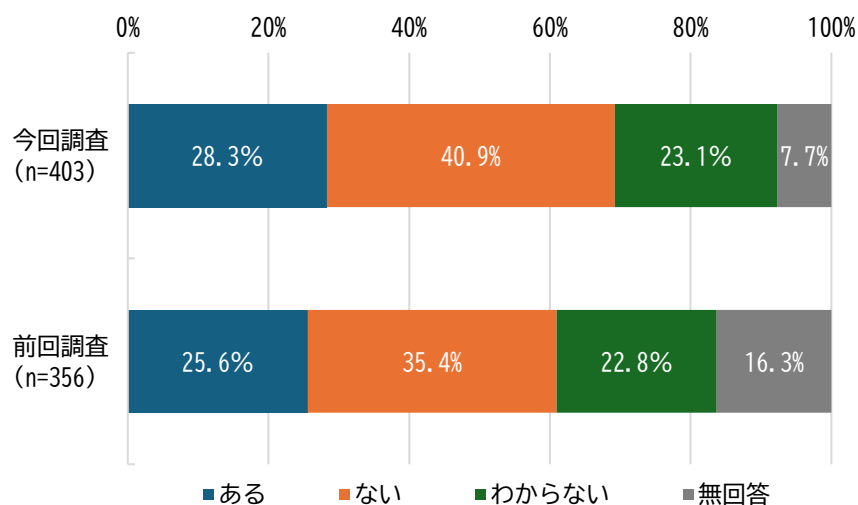


【問18-2】〔問18で「5今後も利用しない」にひとつ以上○をつけた方におうかがいします。〕 「今後も利用しない」のは、どのようなことが理由ですか。（あてはまるすべてに○）

# 日常生活の中で障がい者への差別や疎外感などを感じた経験

- 日常生活の中で障がい者への差別や疎外感などを感じた経験について、全体では「ない」が40.9%で最も高く、次いで「ある」が28.3%であった。前回調査よりも「ない」の割合が増加した。
- 所持手帳別では、「身体障害者手帳」は他よりも「ない」の割合が高かった。

単純集計



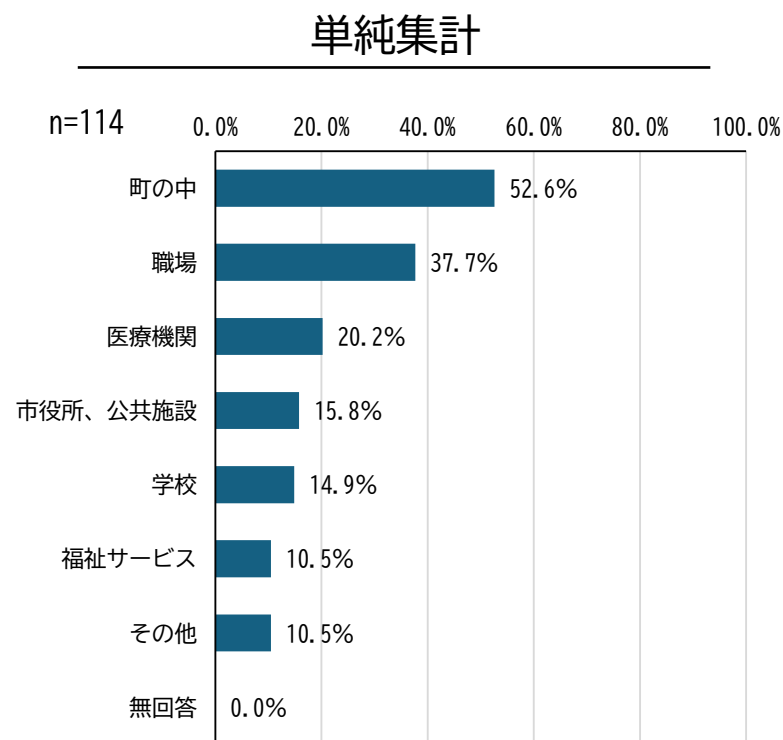
クロス集計

		【問19】あなたは過去数年間に、日常生活の中で、障がい者への差別や疎外感など感じたことがありますか				
		回答数	ある	ない	わからない	無回答
性別	男性	195	26.7	43.6	23.6	6.2
	女性	208	29.8	38.5	22.6	9.1
年齢別	10歳代	9	11.1	44.4	33.3	11.1
	20歳代	60	33.3	33.3	26.7	6.7
	30歳代	77	44.2	41.6	13.0	1.3
	40歳代	62	35.5	29.0	33.9	1.6
	50歳代	58	31.0	34.5	25.9	8.6
	60歳代	47	19.1	48.9	23.4	8.5
	70歳代	54	14.8	55.6	16.7	13.0
	80歳代	28	-	50.0	25.0	25.0
	90歳代以上	6	33.3	50.0	-	16.7
地区別	三国町	87	27.6	40.2	25.3	6.9
	丸岡町	132	27.3	42.4	21.2	9.1
	春江町	88	33.0	37.5	21.6	8.0
	坂井町	89	27.0	42.7	25.8	4.5
	坂井市外	6	16.7	33.3	16.7	33.3
手帳別	身体障害者手帳	180	27.2	48.3	15.0	9.4
	療育手帳	147	33.3	38.1	24.5	4.1
	精神障害者保健福祉手帳	105	32.4	28.6	31.4	7.6
	持っていない(手帳なし)	6	33.3	50.0	16.7	-

【問19】あなたは過去数年間に、日常生活の中で、障がい者への差別や疎外感など感じたことがありますか。(ひとつだけに○)

# 差別や疎外感などを感じた場面

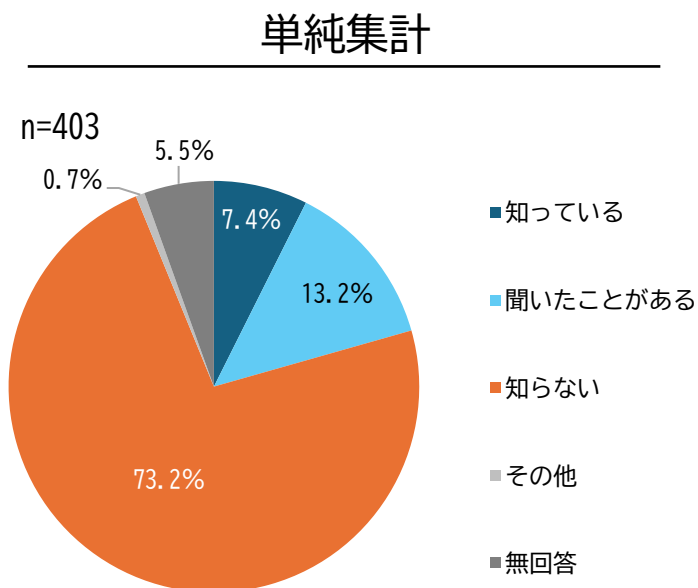
- 差別や疎外感などを感じた場面について、全体では「町の中」が52.6%で最も高く、次いで「職場」が37.7%であった。



【問19-1】〔問19で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。〕差別や疎外感などを感じたのはどのような場面ですか。対面だけでなく、電話対応などによるものも含めてお答えください。（あてはまるすべてに○）

# 障害者差別解消法の認知度

- 障害者差別解消法の認知度について、全体では「知らない」が73.2%で最も高く、「聞いたことがある」が13.2%、「知っている」が7.4%であった。



【問20】あなたは、障害者差別解消法について知っていますか。（ひとつだけ○）